

2023 年度新入生合同研修 活動報告書



新入生合同研修委員会

目次

1. ごあいさつ	2
2. 2023 年度新入生合同研修のテーマ及び目的について	3
3. 開催概要	3
4. 研修当日スケジュール	4
5. 座席配置図	5
(1) グランキューブ大阪 3 階 イベントホール 座席配置図	5
(2) 3 階イベントホール 当日風景	6
6. 開会式（学長・各学部長からのメッセージ）	6
7. 卒業生・在学生からのメッセージ	7
8. グループ別討議	7
(1) グループ討議①	8
(2) グループ討議① 当日風景	8
(3) グループ討議②	9
(4) グループ討議② 当日風景	10
(5) グループ討議での新入生の様子について	11
9. 学生によるポスター掲示、成果物への投票について	11
(1) 大グループへの割り振りについて	11
(2) ポスターの掲示について	11
(3) 投票について	12
(4) 投票 当日風景	12
10. 講演①及び講演②	14
11. 成果発表会	15
(1) 成果発表会	15
(2) 最も投票数が多かったグループの成果物	15
(3) 投票結果について	16
(4) 成果発表会 当日風景	18
12. 新入生合同研修委員会の活動について	18
(1) 準備・実施スケジュール	18
(2) 新入生合同研修委員会 開催状況	19
13. 新入生アンケート結果	21
(1) 新入生全体（回答数 489）	21
(2) 医学部	23
(3) 薬学部	34
(4) 看護学部	61
14. 教員アンケート結果	71

1. ごあいさつ

大阪医科大学と大阪薬科大学は、2016年に法人合併、2021年に両大学が大学統合し、1年生から6年生まで段階的に実施される専門職連携教育〔IPE：Interprofessional Education〕が整備され、信頼関係を築くための高度な知識と技術を修得します。

専門職連携教育のスタートとなる3学部の新入生を対象とした新入生合同研修を、「良き医療人をめざして踏み出す第一歩のために」をテーマとして、2023年4月21日にグランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）にて開催しました。

2021～2022年度はオンライン開催でありましたが、2023年度は、大学統合後初めて対面開催となり、新入生約500人と教職員約50人が参加しました。

企画および運営は、3学部の教職員で構成する新入生合同研修委員会が中心となり、2022年10月から新入生合同研修委員会を毎月開催し、準備を進めました。新型コロナウイルスの感染拡大が予想できないなか、2022年度の学生アンケートでは、対面での開催を求める声が学生から多く寄せられていました。新入生合同研修委員会では、新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン開催へ変更することを想定しながら、対面開催の準備を進めました。幸いにも、新型コロナウイルス感染症への対応が少しずつ緩和されていくことになり、大学としても2023年1月に感染対策講じて、対面にて開催することを正式に決定しました。

研修内容としては、学長、各学部長からの動画メッセージを皮切りに、卒業生・在学生からの動画メッセージを視聴しました。その後、グループ別討論で、ポスター作成を行い、各グループが作成したポスターを掲示し、学生が投票を行いました。投票上位4グループは、成果発表会で登壇し、発表を行いました。その後閉会式を開催し、全員で記念撮影を行い、閉会となりました。

オンラインでは叶わなかった対面での学生交流が行われ、学生アンケートにおいても、他学部との学生と交流することで、様々な考え方を知ることができたとの声を聞くことができました。

本研修の開催並びに運営にご協力頂きました学長、各学部長を始め、チューター教員の先生方、職員の皆様には深く感謝申し上げます。

新入生合同研修委員会

2. 2023 年度新入生合同研修のテーマ及び目的について

テーマ：「良き医療人をめざして踏み出す第一歩のために」

目 的： 医学部・薬学部・看護学部の新入生が、新入生合同研修を通じて、多職種連携、医療人マインドの醸成、プロフェッショナリズムの基礎を涵養し、医療人としての第一歩になることを目的とする。

3. 開催概要

開催日時：2023 年 4 月 21 日（金）10：00～18：00（予定）

開催会場：グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）3 階イベントホール

【閉会式後 記念写真】

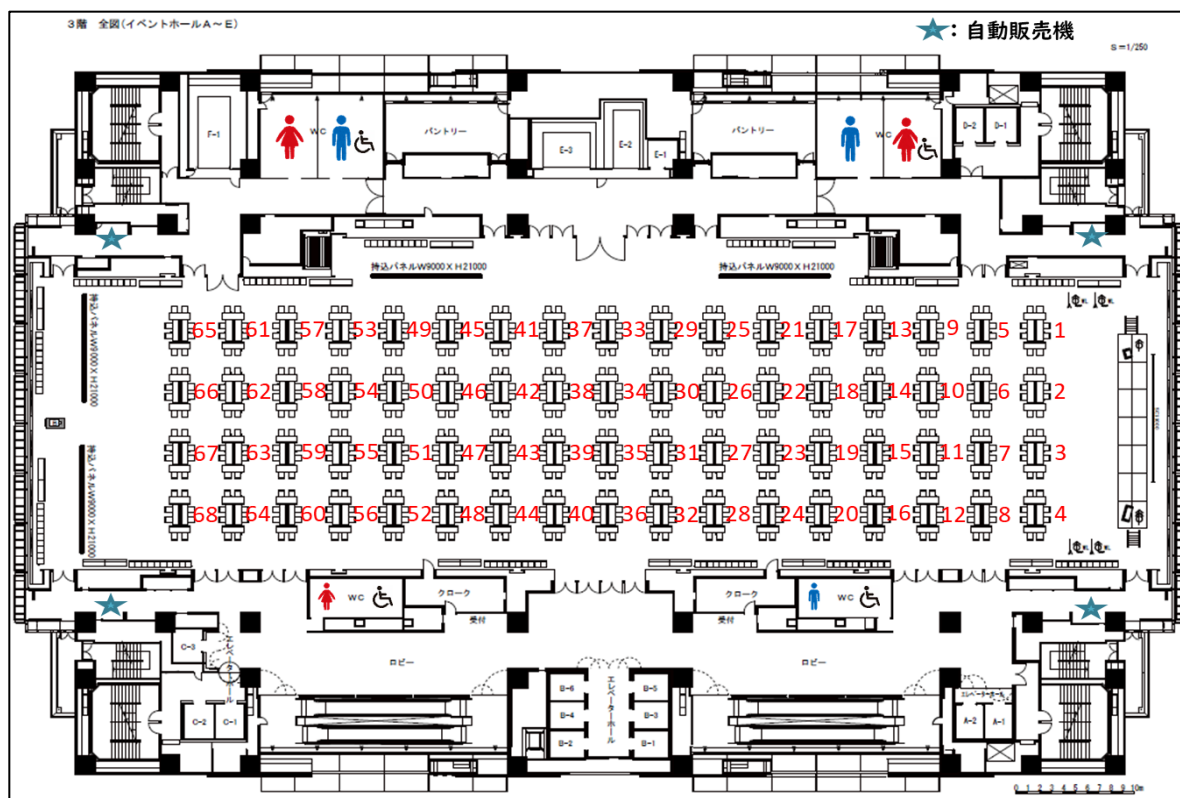


4. 研修当日スケジュール

2023 年 4 月 21 日 (金)		
時刻	項目	内容
9:30	◆学生入場開始	
10:00	◆開会式・オリエンテーション	・学長、各学部長からの動画メッセージ ・オリエンテーション
10:20	◆卒業生・在学生からのメッセージ	・医学部関係 10 分 (辻野様・本学泌尿器科学教室、医学・看護学部学友会) ・薬学部関係 10 分 (森谷様・大阪医科薬科大学病院薬剤師、薬学部学友会) ・看護学部関係 10 分 (山崎様・京都大学医学部附属病院看護師、看護学部 4 年)
11:00	◆グループ別討論①	・説明 5 分 ・自己紹介 10 分 ・個人ワーク 10 分 ・チームビルディング 5 分 ・グループワーク 30 分
12:00	◆昼休憩 (1 時間)	
13:00	◆グループ別討論②	・グループワーク 80 分
14:20	◆ポスターの掲示・投票の説明	
14:30	◆投票開始・待機	・前半の投票 14:30- ・後半の投票 14:50-
15:10	◆講演①	「目の前で人が倒れたらどうしますか?～心肺蘇生・AEDの使い方～」 大阪ライフサポート協会 理事長 西本泰久様
16:00	◆休憩 (10 分)	
16:10	◆講演②	「大麻に関する正しい知識を身につけよう!」 大阪府茨木保健所 生活衛生室 薬事課 課長 松岡秀幸様
17:00	◆成果発表会	・投票上位 4 グループの発表 5 分×4 グループ=20 分 ・その他質疑応答 5 分×4 グループ=20 分
17:40	◆アンケート実施	
17:50	◆閉会式	
18:00	◆終了	

5. 座席配置図

(1) グランキューブ大阪 3階 イベントホール 座席配置図



以下の通り、68グループにグループ分けを行い、座席配置を上記図面の通りとした。また、グループには、3学部の学生が必ず含まれるようにグループ分けを行った。なお、2022年度の新入生数を案分して、各学部で、チューター教員を選出した。チューター教員には、グループ討議において、2つのグループを担当し、グループ討議のファシリテート、資料・備品配布及び回収、成果発表会への参加などを行った。

・新入生を68グループにグループ分け

グループ1～32：8人グループ（グループ19のみ7人）

グループ33～68：7人グループ

・教職員 参加者内訳

教員数：43人、うちチューター教員34人（医学部7人、薬学部21人、看護学部6人）

職員数：9人（医学事務課4人、薬学学生課2名、看護学事務課2名、企画・広報課1名）

(2) 3 階イベントホール 当日風景



今年度の新入生合同研修は、グランキューブ大阪3階イベントホールをメイン会場とした。また、4階控室に救護室を設け、保健管理室の教員が救護室の対応を行った。また、3階イベントホールのお手洗いは、男女ともに3カ所あったが、休憩時間に集中し、混雑することを避けるため、当日のオリエンテーションにおいて、グループ別討論などの時間中に適宜お手洗いを利用するよう周知を行った。また、後方席から前方のスクリーンが見えにくい場合を考慮し、後方にもモニターを2台設置した。

6. 開会式（学長・各学部長からのメッセージ）

開会式において、学長、各学部長からの新入生への動画メッセージの視聴を行った。



7. 卒業生・在学生からのメッセージ

各学部の卒業生1名、在学生1名からの新入生に向けた動画メッセージ(約5分間)を視聴した。在学生からのメッセージには、将来を見据えて、学生時代に行っていた方がよい事、学生生活を有意義に過ごすポイントなどを具体的な内容が含まれており、新入生が大学時代をどのように過ごすか、イメージを抱くことができた。また、卒業生のメッセージには、将来医療人となり、どのような仕事に取り組んでいるか、医療人としてやりがいを感じた具体的な出来事、卒業してから気づいた大学のよい所などが含まれており、医療人を目指す新入生の将来像として参考にすることができた。

医学部関係	辻野 拓也 様 (大阪医科薬科大学 医学部泌尿器科学教室)
	吉村 航 さん (大阪医科薬科大学 医学部5年生・学友会会長)
薬学部関係	森谷 直子 様 (大阪医科薬科大学病院 薬剤師)
	前島 志帆 さん (大阪医科薬科大学 薬学部4年次生・学友会執行委員長)
看護学部関係	山崎 ちひろ 様 (京都大学医学部附属病院 看護師)
	松本 若菜 さん (大阪医科薬科大学看護学部 4年生)

8. グループ別討議

新入生合同研修のメインプログラムであるグループ別討論を、以下の内容で行った。

グループ別討議「良き医療人となるためのアクションプランをつくろう！」

【グループ討議の内容】

1. 将来どのような“良き医療人(医師・薬剤師・看護師など)”になりたいのか、様々な視点でとらえて自己分析し、グループで共有してください。
2. グループとして“良き医療人”とは何かを導き出し、“良き医療人”になるためには、学生生活をどのように過ごすのか、アクションプランを作製して、ポスターにまとめてください。

アクションプランとは・・・

“良き医療人”を目指すための学生生活における行動計画(守るべき事項、自らが課す約束事、ルーチンなど)であり、グループとして考案してください。必要に応じて、大学(教員)、友人、社会などとの関わりを含めてください。また、各学部で修業年限が異なることから、アクションプランの具体的な期限を定めず、検討してください。

(1) グループ討議①

午前11時からのグループ討議①では、初めに学生が自己紹介を行い、その後、個人ワークとして将来どのような良き医療人になりたいか各自で分析し、その考えた内容を「目標設定シート」に書き出した。その後、チームビルディングとして役割分担を行った後、30分間のグループワークを行った。グループワークでは、個人ワークで導き出した内容をそれぞれ発表し、良き医療人になるために学生生活をどのように過ごすのかグループで話し合いを行った

・グループ討議① プログラム

1. 全体説明 (5分)

2. 自己紹介 (10分)

名前、学部、趣味や出身、特技などの自己紹介 (1人1分×7~8名)

3. 個人ワーク (10分)

将来どのような “良き医療人 (医師・薬剤師・看護師など)” になりたいのか、様々な視点でとらえて自己分析を行い、「目標設定シート」に可能な範囲で記入する。

4. チームビルディング (5分)

司会、発表者、書記、タイムキーパーを決める

※司会と発表者は兼務可、ポスター作製は全員で。

5. グループワーク① (30分)

将来どのような “良き医療人 (医師・薬剤師・看護師など)” になりたいのか、個人ワークで導き出した内容を発表する (1人2分×7~8人)

個人ワークの発表から、“良き医療人” とは何か、“良き医療人” になるためには、学生生活をどのように過ごすのかを、グループで話し合う (15分)

(2) グループ討議① 当日風景





(3) グループ討議②

お昼休憩後の 13 時からグループ討議②を行った。グループ討議②では、午前中の討論を踏まえて、“良き医療人”とは何かを導き出し、“良き医療人”になるためには、学生生活をどのように過ごすのか、グループとしてアクションプランを作製して、グループで協力し、ポスターにまとめた。また、ポスター作製にあたっては、以下の留意点を予め学生に伝えた。

ポスター作製について

他者へ効果的にアクションプランを示すために、具体的なイメージ、キーワード、簡単な説明文をポスターにまとめてください。

①ポスターに必ず入れる項目

1. どのような“良き医療人”になりたいのか具体的なイメージとその説明
2. 良き医療人になるために、学生生活をどのように過ごすのか、様々な視点でとらえたアクションプランとその説明
3. ポスターの右上に、『グループ番号』を記入

②ポスター作製の留意点

1. グループで協力して、ポスターを清書する。
2. ポスター1枚に発表の内容をまとめる。
3. 文字は大きく見やすいように記入する。
4. 効果的にアクションプランを示すためにイラストや図表を適宜使用する。

(4) グループ討議② 当日風景



(5) グループ討議での新入生の様子について

グループ討議①が始まった頃は、新入生の表情が硬かったが、新入生が個人ワークで導き出した将来自分自身が目指す医療人を発表し、それぞれの志を共有した頃から、緊張の糸が和らいていった。お昼休みを経て、グループ討議②が始まった頃には、新入生同士の交流が活発に行われ、机やテーブルのレイアウトを変更して座らずに立ちながら、積極的にグループ全員でポスター作製を行う様子が見られた。

今回、対面の開催となり、休憩時間などの合間の時間を利用し、学生が同じグループの学生等と交流を行うことで、学生の関係性が深まり、学生が楽しみながらポスター作製することができた。

9. 学生によるポスター掲示、成果物への投票について

(1) 大グループへの割り振りにについて

学生によるポスター掲示及び成果物への投票に先立ち、以下の通り、4つの大グループ(A,B,C,D)に、グループ分けを行った。

【大グループ割り振り】大グループA：グループ1～17

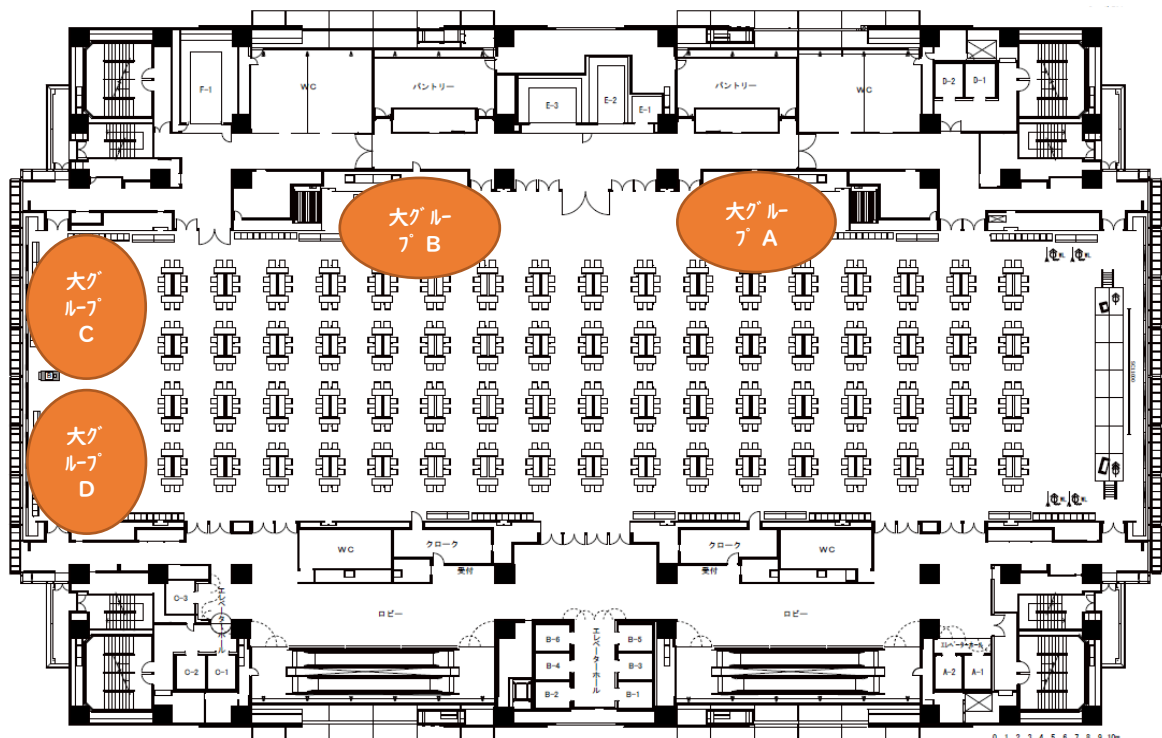
大グループB：グループ18～34

大グループC：グループ35～51

大グループD：グループ52～68

(2) ポスターの掲示について

以下の箇所に、パネルを設置し、各グループの代表者が、グループ番号の表示があるパネルに、グループ討議の成果物であるポスターの掲示を行った。



(3) 投票について

成果物のポスターを新入生が見て回る際、混雑をさけるため、以下の通り、前半と後半に分けてポスターを見て回った。また新入生は、大グループ内のグループのポスターのみを見て回り、最も印象に残ったポスターに投票を行った

投票については、20 分間でポスターを見て回り、時間内に、研修実施要領(当日配布資料)に記載された QR コードを学生自身のスマホで読み取り、アクセスした投票ページから投票を行った。スマホを利用できない学生は、紙で投票できるよう準備を行った。

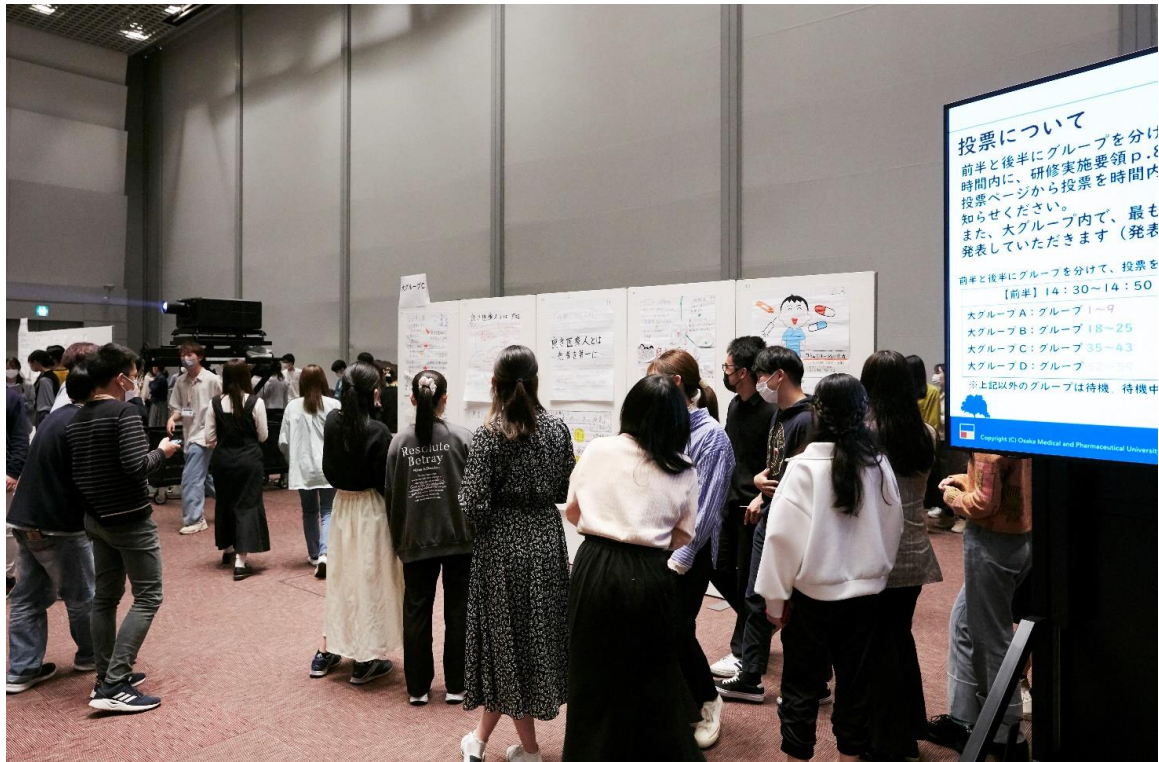
今回、学生自身のスマホを用いることにより、学生による成果物への投票を可能とし、成果発表会までの集計作業を円滑に行うことができた。

前半と後半にグループを分けて、投票した。

【前半】 14:30~14:50	【後半】 14:50~15:10
大グループ A: グループ 1~9	大グループ A: グループ 10~17
大グループ B: グループ 18~25	大グループ B: グループ 26~34
大グループ C: グループ 35~43	大グループ C: グループ 44~51
大グループ D: グループ 52~59	大グループ D: グループ 60~68

(4) 投票 当日風景



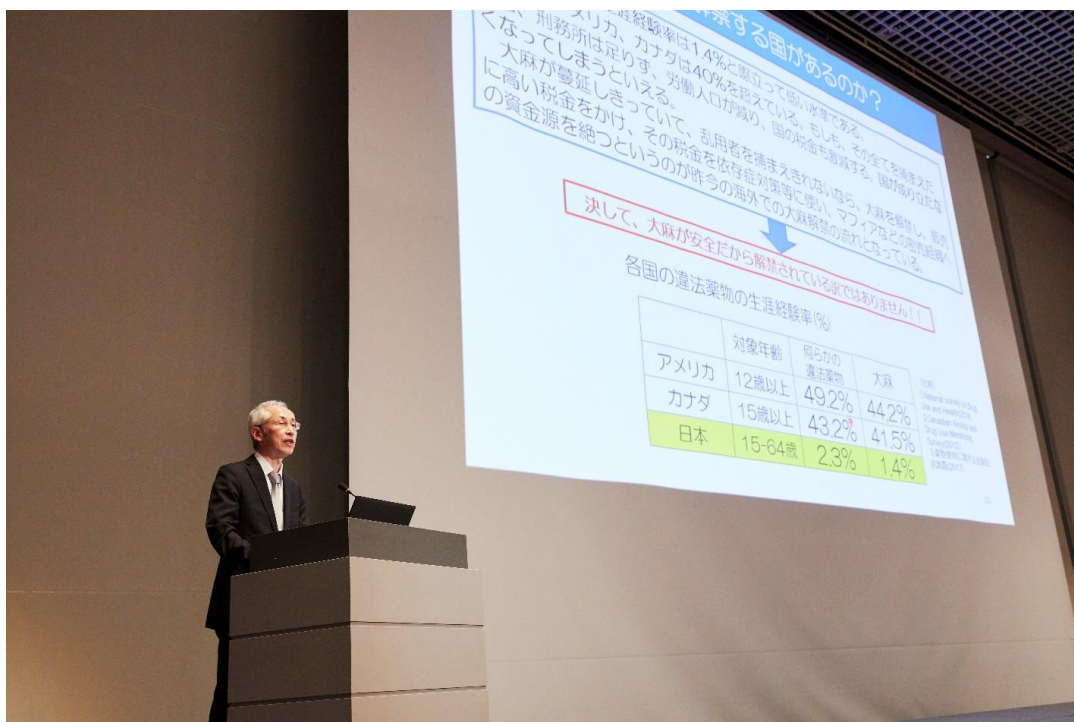


10. 講演①及び講演②

講演①では、大阪ライフサポート協会 理事長の西本泰久氏に、「目の前で人が倒れたらどうしますか？～心肺蘇生・AEDの使い方～」という演題で講演頂いた。また座長は、医学部リハビリテーション医学教室 教授の佐浦隆一先生が行った。



講演②では、大阪府茨木保健所 生活衛生室 薬事課の松岡秀幸氏に、「大麻に関する正しい知識を身につけよう！」という演題で講演頂いた。また座長は、薬学部臨床薬学教育研究センター専門教授の角山香織先生が行った。



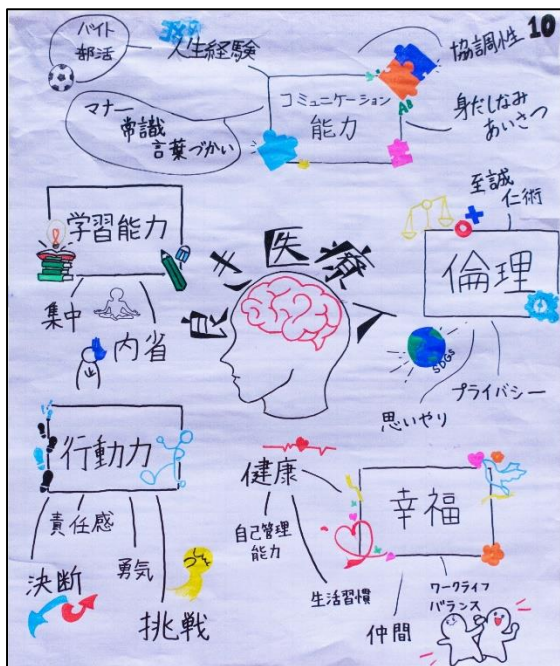
11. 成果発表会

(1) 成果発表会

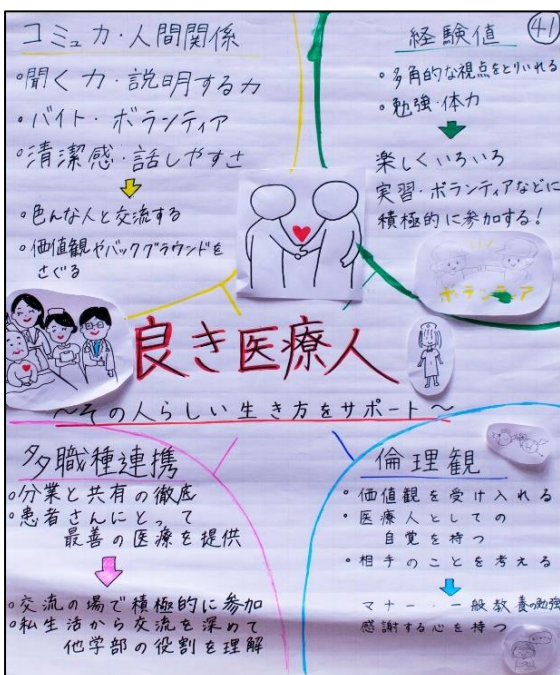
学生の投票により、4つの大グループのなかで最も投票数の多かったグループは登壇し、“良き医療人”とは何か、“良き医療人”になるためには学生生活をどのように過ごすべきか、成果物を用いて発表を行った。またグループを担当したチューター教員も登壇し、コメントを頂戴した。

(2) 最も投票数が多かったグループの成果物

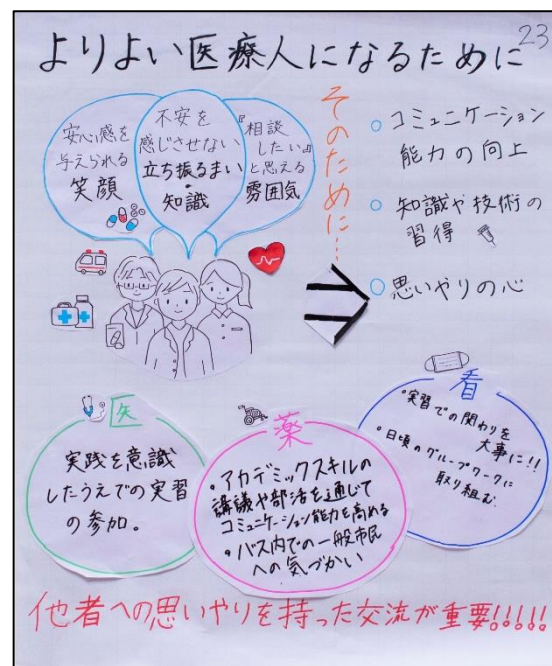
大グループA グループ10(投票数41)



大グループC グループ41(投票数29)



大グループB グループ23(投票数25)

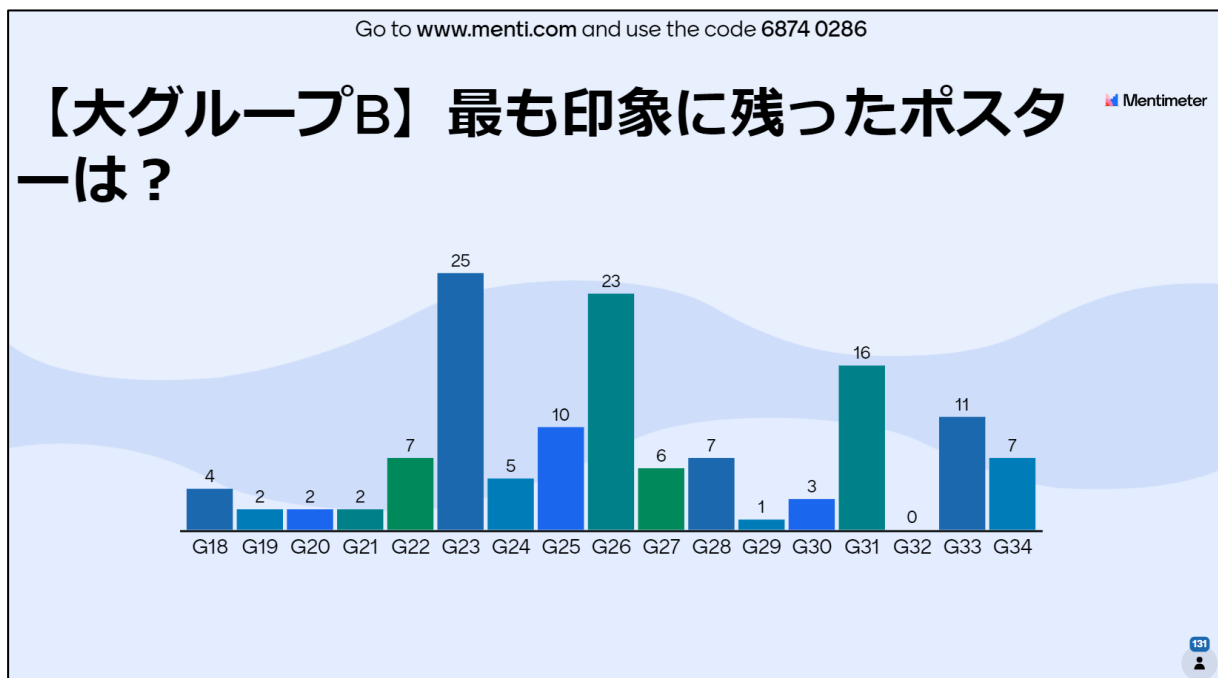
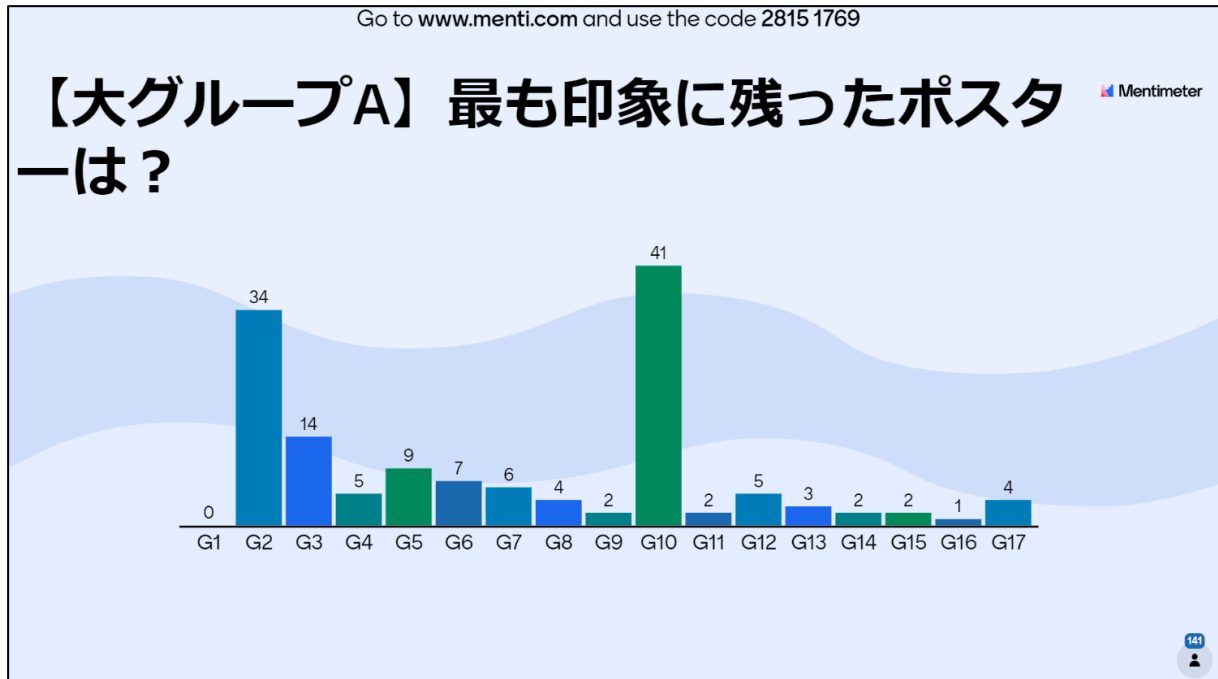


大グループD グループ65(投票数35)



(3) 投票結果について

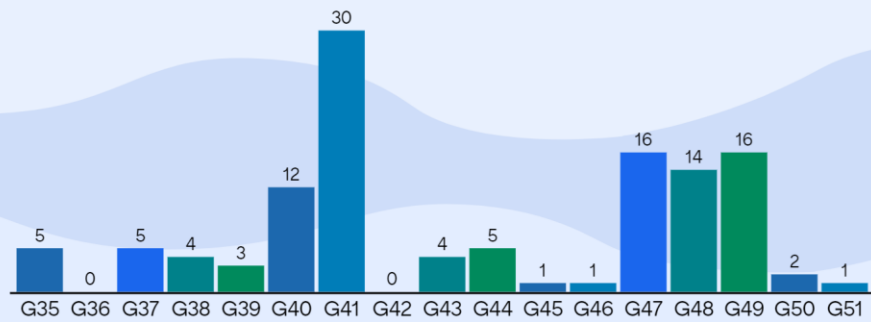
学生自身のスマホを用いて投票を行い、集計した結果は以下の通りである。



Go to www.menti.com and use the code 2405 0755

【大グループC】 最も印象に残ったポスターは？

Mentimeter

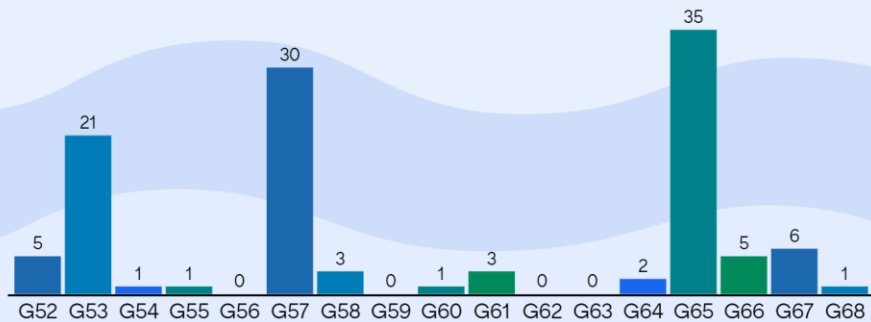


119

Go to www.menti.com and use the code 3886 2440

【大グループD】 最も印象に残ったポスターは？

Mentimeter



114

(4) 成果発表会 当日風景



12. 新入生合同研修委員会の活動について

(1) 準備・実施スケジュール

2023年度 新入生合同研修 準備・実施スケジュール

2023/4/14

担当	内容	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
	委員会開催スケジュール	●	●	●	●	●	●	●	●
委員会審議事項	合同研修 開催形式等の概要の確定	→							
委員会審議事項	在学生・卒業生メッセージ、グループ討議の内容、講演者の確定	→	→	→					
委員会審議事項	グループ討議のチューター教員の人数、役割、従事時間の確定	→	→	→					
委員会審議事項	新入生・チューター向け説明内容の確定・Zoom説明会の実施				→	→	3月中旬（オンライン開催後youtube）		
委員会審議事項	合同研修 最終確認						→	→	
委員会審議事項	合同研修 報告書の承認								→
主幹事務	執行経費に関する決裁伺の起案		→	→					
各学部事務	チューター教員の選出依頼・自己スライドの作成依頼		→	→		→	自己紹介データ 2/28締め切り		
主幹事務	チューター教員、自己スライドの取り纏め						→		
支援センター	卒業生・在学生へのビデオメッセージ依頼		→	→	→	→	ビデオメッセージ 2/28締め切り		
支援センター・ 各学部事務	講演の依頼		→	→			→	配布資料・略歴 3/31締め切り	
各学部事務	当日の配布資料、筆記用具等の準備・作成				→	→	→	→	
支援センター・ 各学部事務	オリエンテーション説明用簡易スライド作成					→	3/28完成 ・印刷	4/1チューターにメール配信 新入生はオリ時配付	
支援センター・ 各学部事務	合同研修当日配布用 説明資料作成※1					→	→	4/15完成・印刷	
主幹事務・ 各学部事務	新入生・チューター名簿・グループの割り振り 配信						→	4月15～17日頃 チューター教員・学生配信	
支援センター	新入生オリエンテーション 新入生への説明						→	4月上旬	
全員	本番 2023年4月21日							★	
支援センター・ 各学部事務	報告書作成							→	→

※1 学生への配付物の確認。

記載事項：施設の地図、避難経路、チューターの紹介、グループ分け名簿他

1. オリエンテーション時に簡易版を配付、2. 4月中旬にグループ分けをユニバ配信、3. 当日説明資料を配付

(2) 新入生合同研修委員会 開催状況

2022 年 10 月

現地確認 12/21

日 時：10 月 25 日(火) 14:15～15:15
場 所：特別応接室、zoom 併用
議 事：
1.新入生合同研修委員会 委員及び委員長について
2.2022 年度 新入生合同研修の概要
3.今後の準備・実施スケジュール
4.その他

日 時：11 月 14 日(月) 13:00～14:00
場 所：特別応接室、zoom 併用
議 事：
1.今後の準備・実施スケジュール
2.グループ討議テーマ(案)
3.グループ数とチューター数
4.会場レイアウト・会場見積等
5.在学生・卒業生メッセージ、講演者の検討

日 時：12 月 19 日(月) 17:00～18:00
場 所：P615、zoom 併用
議 事：
【進捗確認】
1.今後の準備・実施スケジュール
2.チューター教員の選出状況と会場経費
3.在学生・卒業生メッセージ、講演者の依頼状況

【検討事項】
1.グループ討議の内容及び投票方法
2.チューター教員の従事内容と当日準備

2023 年 1 月

メール審議
抗原検査の実施について

チューター教員説明会 3/14

現地確認 3/29

日 時：1 月 19 日(木) 17:00～18:00
場 所：特別応接室※Zoom 併用
議 事：
1.今後の準備・実施スケジュール
2.対面開催について
3.現地確認の内容について
4.チューター教員の選出状況について
5.在学生・卒業生メッセージ、講演者の依頼状況
6.当日スケジュール及びグループ討議について
7.グループ討議の準備備品について

日 時：2023 年 2 月 16 日(木) 13:00～14:00
場 所：特別応接室※Zoom 併用
議 事：
1.今後の準備・実施スケジュール
2.感染防止策について
3.チューター教員の選出状況について
4.チューター教員への説明会について
5.準備備品について

日 時：2023 年 3 月 15 日(木) 13:00～14:00
場 所：特別応接室※Zoom 併用
議 事：
1.今後の準備・実施スケジュール
2.新入生合同研修 自己紹介メッセージ(教員)
3.新入生オリエンテーション 説明スライド
4.サブモニターの設置及び写真撮影について

2023 年 4 月

新入生合同研修開催 4/21

新入生オリテ
入学生への説明

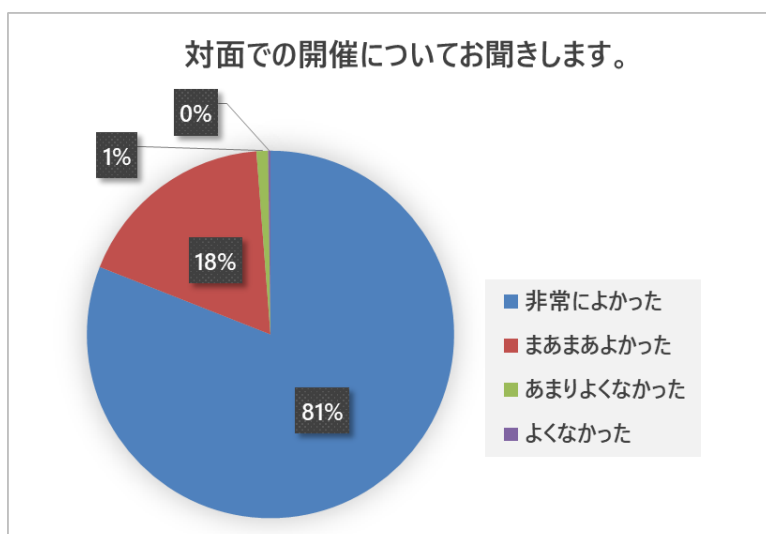
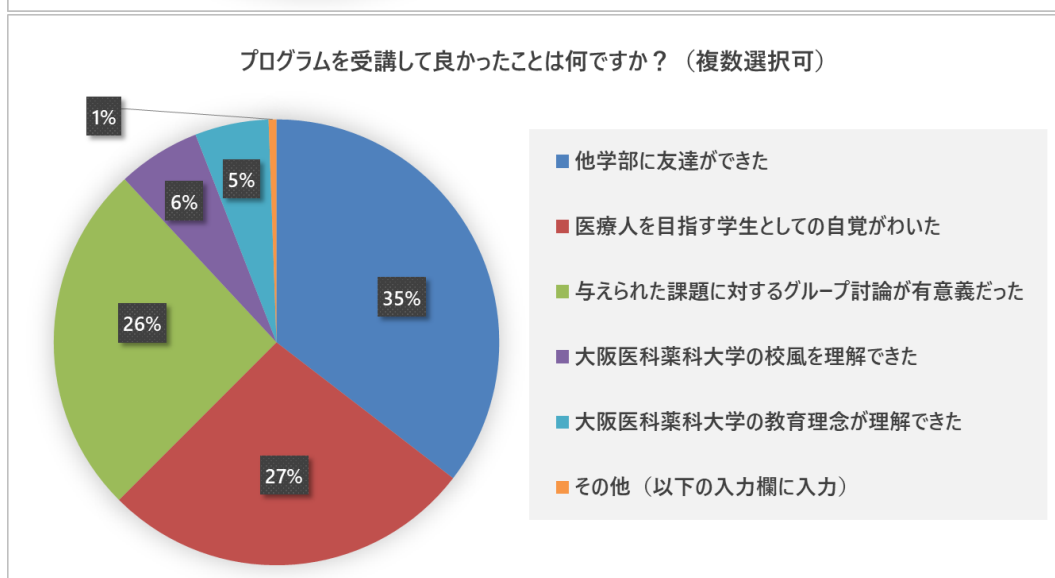
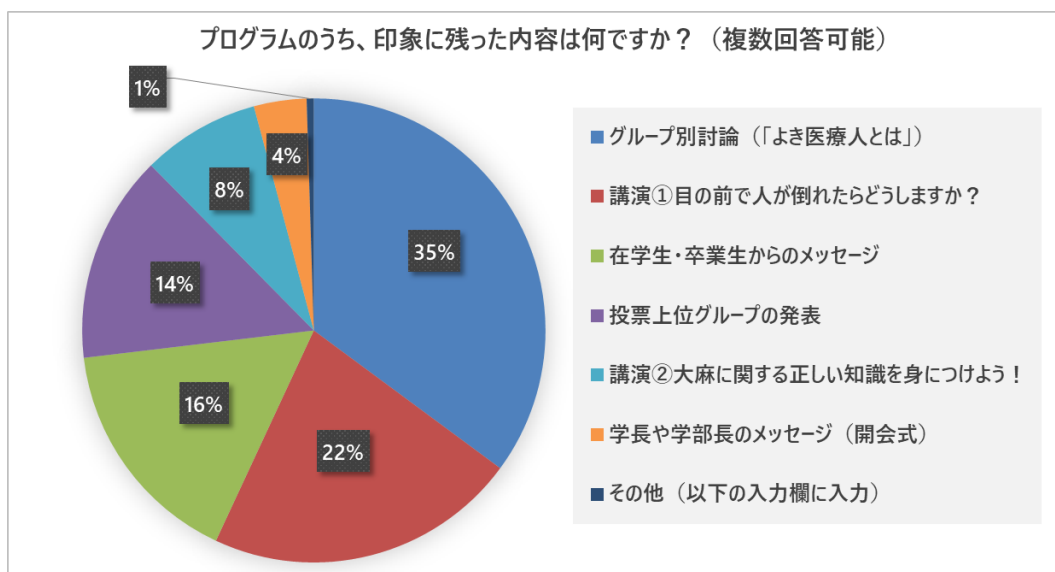
日 時：4 月 14 日(金) 13:00～14:00
場 所：特別応接室※Zoom 併用
議 事：
1.今後の準備・実施スケジュール
2.新入生合同研修 グループ割り振り
3.新入生合同研修 研修実施要領
4.教員・学生へのアンケートについて
5.サブモニターの設置及び写真撮影について
6.撮影配慮学生・スマホ未所持学生について

大阪医科薬科大学 新入生合同研修委員会 委員一覧

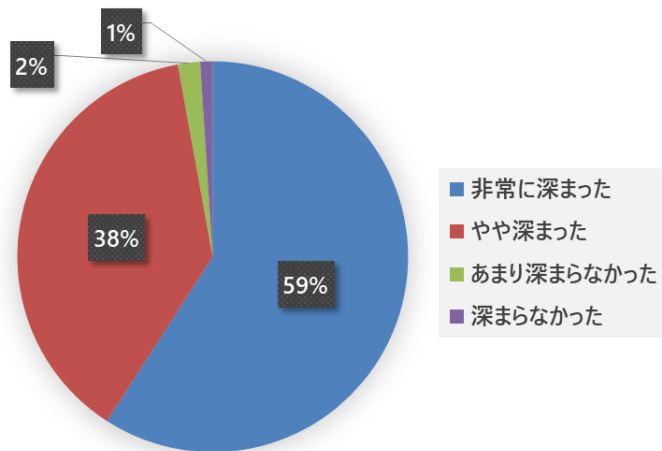
No	所属/役職	名前	備考
1	薬学学生生活支援センター長	浦田 秀仁	委員長
2	医学学生生活支援センター長	金沢 徹文	副委員長
3	医学教育センター長	中野 隆史	
4	薬学教育センター長	永井 純也	
5	看護学学生生活支援センター長	久保田 正和	
6	看護学教育センター長	鈴木 久美	
7	化学教室 専門教授	境 晶子	
8	保健管理室 講師	澤村 律子	
9	医学教育センター 講師（准）	駒澤 伸泰	2023.3まで
10	薬学部 教授	岩永 一範	
11	薬学部 教授	芝野 真喜雄	
12	薬学部 教授	角山 香織	
13	看護学部 准教授	カルデナス 暁東	2023.3まで
14	看護学部 講師	佐野 かおり	2023.3まで
15	看護学部 助教	勝山 あづさ	
16	医学事務課 課長	重岡 勝也	2022.10まで
17	薬学部学生課 課長	前田 将昭	
18	看護学事務課 課長	川端 由夏	

13. 新入生アンケート結果

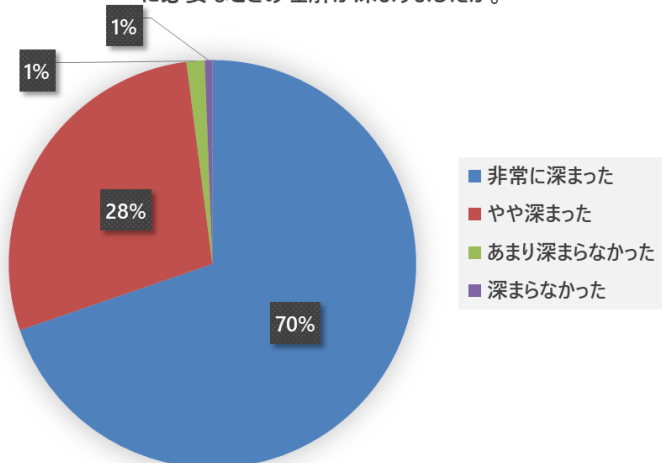
(1) 新入生全体（回答数 489）



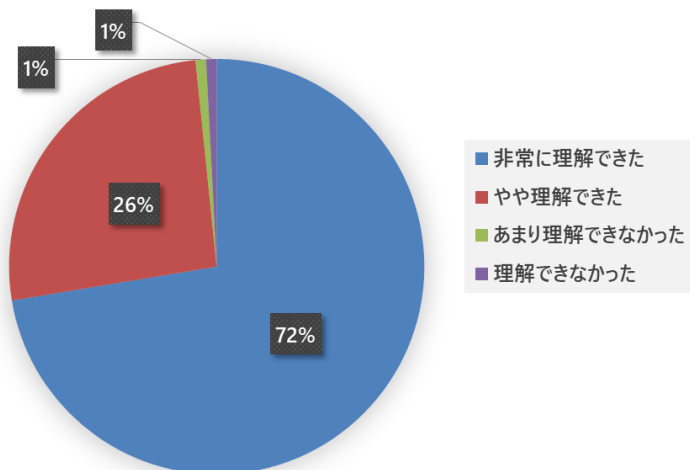
参加前と比べて、参加した後の方が、自分が入学した
学部で学ぶべきことの理解が深まりましたか。



参加前と比べて、参加した後の方が、良き医療人となるため
に必要なことの理解が深まりましたか。



参加前と比べて、参加した後の方が、多職種連携の重要
性を理解できましたか。



(2) 医学部

1. あなたの学部を教えてください。 (必須)	比率	人数
・医学部	100%	112人
・薬学部	0%	0人
・看護学部	0%	0人

2. プログラムのうち、印象に残った内容は何ですか？ (複数回答可能)	人数
・学長や学部長のメッセージ (開会式)	10人
・在学生・卒業生からのメッセージ	28人
・グループ別討論 (「よき医療人とは」)	65人
・投票上位グループの発表	32人
・講演①目の前で人が倒れたらどうしますか？	49人
・講演②大麻に関する正しい知識を身につけよう！(仮)	17人
・その他 (以下の入力欄に入力)	2人

(設問 2. 入力欄の内容)

他学部の方々と話せたから

医学部学友会が駄々滑りしていたのが面白かった

初対面の人たちと交流を深められたため。

ポスターのクオリティがみんな高くて感銘を受けた。

他学部学生との交流

3. プログラムを受講して良かったことは何ですか？ (複数選択可)	人数
・他学部に友達ができた	80人
・医療人を目指す学生としての自覚がわいた	47人
・与えられた課題に対するグループ討論が有意義だった	54人
・大阪医科薬科大学の校風を理解できた	19人
・大阪医科薬科大学の教育理念が理解できた	9人
・その他 (以下の入力欄に入力)	0人

(設問 3. 入力欄の内容)

他学部との連携を非常に重視していることが分かった。

4. 対面での開催についてお聞きます。 (必須)

	比率	人数
・非常によかった	74%	83人
・まあまあよかった	23%	26人
・あまりよくなかった	3%	3人
・よくなかった	0%	0人

(設問 4. 入力欄の内容)

直接面と向かって話す方が、話しやすいので良かったです

他学部の子と関わることはあまりないので新鮮で楽しかった。

対面で話すことでより意見が言いやすくなったと思ったからです。

交友関係が広がったから

普段なかなか交流がない他学部の子と話せたから。良き医師像について意見交換をし、理解をより深めることができたから。

対面だからこそ、初めて会う他学部の人とも話が弾み、仲良くなれたから。

顔を合わせることでコミュニケーションが上手に出来た

普段なら関わることの無い学部の生徒さんたちと意見をたくさん出し合って白熱した議論ができたからです。

実際に顔を見て話すことで仲良くなれそうだったから

遠慮し合ってしまった。

他学部の人と意見を交わし様々な意見を聞くことができたから。

話し相手の表情を見ることができたうえに、オンライン開催であればタイムラグといったトラブルも起こり得ると考えられるがそれもなく、スムーズに討論できたため。

色々な人と仲良く会話できて楽しかった|

オフラインでの対話が出来たから。

体力的にはきつかったが、医療人としての自覚が芽生えた|聞いたことある話は少し削って欲しいです。

直接話ができ、すぐに仲良くなることができた。

コミュニケーションが取りやすいから

対面でしか味わえないグループの雰囲気などを感じることができたので良かったです。

他学部に友達が増えた

画面越しでは伝わらないことが伝わったから

グループの人たちがいい人ばかりだった

普段関わらない人たちと関われた。医療に対する考え方を広げられた。

同じ大学ながらも関わるのが少ない他学部の学生と交流し、それぞれの立場からさまざまな意見を直接聞くことができたから。

対面だと他学部の知らない人とも話やすく、非常に盛り上がったから。

友達ができ

コミュニケーション能力を磨けたため

関わることの少ない薬学部の学生と話す機会が持てたのは非常に良かった。

相手の表情を見たり、雰囲気を感じることができたから。

他学部の人と話せたから。

(設問 4. 入力欄の内容)

オンラインよりいいと思うが、人数が限られている

他の学部の方とも直接話す機会ができて色々なお話を聞くことができたから。

他学部の学生と対面で交流したり、自分たちの観点で意見を出すことができてよかった。

対面だからこそ、相手を見て話すことには良さな加え、初めは緊張感もありました。ですが、直接表情を見ることができるからこそ
ごちなさはずいぶんなくなり、活発に話し合えました。

色々な人と話す機会があったから

対面でしかできない、全員で一つの作品を作るということができたから。

他学部の友達もできたし、話し合いも充実してとてもよかったです。

直接会った方が仲良くなれるため、意見を出しやすいからです。

直接話すことが出来た。

対面の方が話しやすいから。

初めて他学部の方と直接交流することができたからです。

コミュニケーションスキルが上がった。

コミュニケーションがとれたから

仲良くなるにはもう少し時間があると助かります

グループ全員で一つの目標に向かって進んでいく一体感をすごく感じられたから

直接話せるのがよかった

他の学部がどんなことをやっているのか初めて知る機会になってよかった。

直接顔を見て話せるから。

楽しい！！

交流を深めやすいから。

共同作業をできたのがよかったです。

先輩方のオンラインでの様子を聞いていると、対面で、直接話すことによって空気感であったり細かなニュアンスをより汲み取りやすかったと思う。

他学部の雰囲気が少しわかった。

実際に喋って感じる場所があった

グループ討論での互いの意見を交換し合うことができた

5. 参加前と比べて、参加した後の方が、自分が入学した学部で学べきことの理解が深まりましたか。

(必須)

	比率	人数
・非常に深まった	53%	59人
・やや深まった	41%	46人
・あまり深まらなかった	4%	5人
・深まらなかった	2%	2人

（設問 5. 入力欄の内容）

自分の理想の医師像を考えたため。

先輩の話や他の学部の人話を聞くことができたから。

他学部の子の意見を聞いたから

先輩方の動画を拝見し、学校生活について具体的に想像がつくようになったから。

他の学部に関して考えることで、より自分の医師としてあるべき姿が明確になったから。

他職種の生徒の発想や意見に触れられた

医師として必要なものは何かを他の学部の方と比較して考えることができたからです。

専門性を磨く大事さを学べたから

グループ討論によりしっかりと意見交換をしてそれにより仲が深まったと思ったから。

このような機会がなければ他の学部と関わるのがほとんどないため。

自分は考えられていなかった考えをグループ内の人や、他班の人によって気付かされたから

良き医療人になるために必要なことがはっきりしたから。

多職種連携についても理解ができたから

医師を目指す学生としてやるべきことをしっかりと自覚できた。

医療人としての自分を再認識できた。

良き医療人について考えることで深めることができました。

医看薬それぞれの役割や連携の大切さを話し合ったことで理解出来たから

たくさんの人とお話しできたから

知識や技術を身につけるだけでなく、他職種の連携、患者への思いやりを意識して学ぶようになっていったから。

他学部との話し合いで自分の学部についても考えるきっかけとなったため。

他の学部と比べることで自分のやるべきことがはっきりした

チーム医療において自分の役割を実感した

他学部の視点を取り入れて学んでいきたい。

医学部で学ぶべきことについて再確認できたから。

他学部の人がすべきことと医学部の人がすべきことをしっかり分けることが出来たから

深まるまで議論できていないと思うから。

特に実感も無かった

ポスターを作る時に、これから医師になる上で気をつけなければならないことや心に留めておかなければいけないことを改めて見つめ直すことができたから。

実際に活躍されている先輩方のお話や、医薬看の学生として、それぞれの立場を自覚したからこそ、より実感を持って討論し講演を聞くことができたと思います。

医療についての知識を学べたから

ポスター作成をする上で、自分たちのアクションプランについて、しっかり話し合うことができたから。

他学部の方の意見が聞いたことでより深まったと思います。

より良い医療人になるために、今の自分に何が必要かを認識できたからです。

他の学部と比較することでより理解できた。

(設問 5. 入力欄の内容)

今考えていることを再確認するいい機会になったから。
講演やグループでの討論を通じて、目指すべき医師像が少し明確になったからです。
医学に携わる人の使命を理解できた。
心肺蘇生の重要性について学んだから
学ぶことへの理解はあまり深まらなかった気がします
今まで漠然と感じていたことをグループのみんなと言語化できたから
他学部との差異がよくわかった
生徒同士の意見なので正確性はわかりませんが、目標とするビジョンは見えました。
他学部との違いを理解できたから。
他学部の視点からの考えに触れることができたこと。
他学部の生徒と話ができたから。
他学部との共通点、相違点についても知ることができました。
他の職種の人の意見を聞くことでより自分の職種についての理解が深まったような気がするから。
内容から考えることがあった|
最初の学部紹介の時に、先輩方のメッセージをみて将来像がさらに明確になったから。

6. 参加前と比べて、参加した後の方が、良き医療人となるために必要なことの理解が深まりましたか。 (必須)

	比率	人数
・非常に深まった	62%	69人
・やや深まった	34%	38人
・あまり深まらなかった	4%	4人
・深まらなかった	1%	1人

(設問 6. 入力欄の内容)

グループ討論を通して、自分の理想の医師像がよりはっきりした。
他学部の意見を聞いて自分の立場をより理解して、どんなことが必要か少しわかったから。
ポスターに分かりやすくまとめようとする過程で理解が深まったと思うから。
自分が思いつかなかったような意見を聞くことができたし、考えていた内容でもより発展して考えることができるようになった。
自分の考えていることを紙に書き出して、他の人の意見も聞くことで、新たな考えを吸収できたから。
自分のすべきことのポスター作成を通じて理解し直すことが出来た
他の人の医療人としてどうなりたいかを聞くことができたからです。
様々な人の意見を聞けて、自分の見識が広がったから。
それにより考えが固まったから。
今まではあまり深く考えてこなかったから
話し合いの中で他の学部の人も意見交流ができ、良き医療人が具体的にイメージできるようになったから。
具体的にどのような行動を取れば良いかを話し合ったり、ポスターを見たりすることでより実感がわいた。
まず個人で考え、そのあとグループで考えをまとめることによって違う視点からの考え方を知ることができ、理解を深めることができました。

（設問 6. 入力欄の内容）

グループでの討論や話し合いがあったから

いっぱい考えたから

知識や技術を身につけるだけでなく、他職種の連携、患者への思いやりを意識して学ぼうになったと思ったから。

色んな意見を出し、聞くことでそういう考えもあるんだなと思い勉強になることが多かったため。

討論によって他の人の考えを聞いた

他学部の見解を通して、医療人を目指すものとしての自分の立場が客観視できた。

自分の考えでいることを言葉にする中で、自分の目指すものやすべきことが明確になったから。

コミュニケーション能力が必要ということをしかり感じたから

改めて必要だなと思った。

多面から意見を聞けるのは貴重だった

先輩方のお話しやポスター制作を通して、自分が理想とする医療人の姿が参加前よりも具体的にイメージできるようになったから。

学部合同で、グループ討論を行なったからこそ、医療人としてどのような将来像を目指すのか、豊富な視点を獲得することができました。また、他の人の意見を聞くことでさまざまな視点を持つことが出来たから

自分から積極的に興味のあることに参加していくべきだと改めて感じる事ができたから。

ポスター発表で色々な人の意見が聞けたので理解が深まったと思います。

必要なことに対してのアクションプランを立てて、自分では思いつかなかったようなアクションプランを聞いたからです。

グループの人たちと良き医療人について考えることが出来た。

他の人の違う視点から見た意見などが聞けて良かったから。

他学部の方の目指したい医療人像を聞くことができたからです。

他学部の人が考えていることに触れられた。

アクションプランを具体的に考えたから

他の人が考えることも聞いたのが大きかったです

個々人の異なる視点から良き医療人となるために必要なことを聞いたから

先生方の講演がよかった

自分にはない意見を聞いたから。

ポスターによって啓発されたから。

他学部との連携が深まった。

他の学部の意見を聞いたから。

他の人の考えを聞き話し合えたことがよかったです。

普段ではあまり考えないようなことを考えることができたから。

いろんな考えを知れた

グループ討論での意見で全員が一致したこと、コミュニケーション、知識、利他的、の必要性を確認できたから

7. 参加前と比べて、参加した後の方が、多職種連携の重要性を理解できましたか。 (必須)	比率	人数
・非常に理解できた	64%	72人
・やや理解できた	33%	37人
・あまり理解できなかった	2%	2人
・理解できなかった	1%	1人

(設問 7. 入力欄の内容)

他の学部の人と交流出来たため。

自分の班のポスターや他の班のポスターを見てより多職種連携の重要性を理解できたと思うから。

多職種で意見を交換することで、様々な視点にたって話あえることを実感したから。

ポスター作りの過程で、頭の中が整理されてとても理解が深まった。

他の生徒の意見に触れられた

看護学部は看護なりの、薬学部は薬学なりの意見を持っていることを身に染みて感じることができ、多職種連携の大切さがわかりました。

互いの専門性を磨くことで、患者さんのためになることがわかったから。

他学部の生徒と交流することで各々の学部の生徒が何を志して勉強しているのかを理解したから。

他学部の人たちから異なる考えがでてきて、そういった考えを考慮することが大事だったから。

他の学部と初めて話しができ、多職種連携の実感できたから。

多職種連携があって初めて、患者に適切な医療を施せることの講演を聞いて再確認したから。

他学部の人と関わることで、連携の大切さがわかった。

普段は自分の学部についてばかり考えてしまうのですが、違う学部の人意見や考えを聞くことによって多職種の重要性を深く理解することができました。

薬学部のことを全く知らなかったりわかっていなかったりすることを知れたから

意見がたくさん出たから

各学部の専門があって、そのどれがかけても良い医療にはならないということが理解出来たから。

自分では思い浮かばなかった、看護師として、薬剤師としての医療について理解することができたから。

他の学部のことが深く理解できた

普段医学部の学生としか関わらないので、看護学部や薬学部の人が自分とはかなり違った視点から医療について考えていることを知れて新鮮だった。

話し合う中で、協調性の大切さを痛感したから。

医者 1 人で医療が成り立っている訳ではないから

よく分かりません。

多面からアプローチするための重要性を学べた

看護学部や薬学部の方のそれぞれの立場で大切にしていることの話聞くことができたから。

学部が異なるからこそ、違いを共有することで、自分の知らない視点や考えに気づきやすいと思いました。

他学部と交流できたから

（設問 7. 入力欄の内容）

それぞれがこれから学生生活を通して、プロフェッショナルなことを学んでいく意識があると思うから、お互いの連携を活かせばより良い医療を提供できると思ったから。

グループ内で他職種連携に関する話題が多く出たため、理解出来ました。

今日話し合った中で出たアクションプランも色んな人と関わるからこそ達成できることもあって色んな職種の人と接することの重要性を理解しました。

それぞれの役割について理解出来た。

上に同じ。

グループでの討論を通じて、全員患者さんを第一に考えた意見をおっしゃっていたので、これから医師になった際に、連携しあいながら患者さんに最適な処置や診療を行っていくと考えたからです。

他学部役割を深く理解した。

学部ごとに意見が分かっていたから

重要性への理解は前と変わらない認識です

それぞれの学部の目標や考え方を知れたから

それぞれの立場への理解が深まった

患者さんが安心して治療を受けるためには一つの役職だけでは務まらないと知ったから。

他学部との交流を経たから。

グループトーク

様々な意見を共有できるということが分かりました。

話し合いの内容は勿論のこと、実際に協力して作業をすることからも、理解が深まったように思います。

みんなで意見を出すことで自分では思いつかないような意見も知ることができ、連携の大切さに改めて気づけた。

学部による視点の差を少しは感じる事ができたから。

交流から学ぶことがあった|

協力をしあうことであたらしくまれるいけることもあったから。

8. 3 学部合同で行ったことについての感想や、その他意見があればお願いします。

（設問 8. 入力欄の内容）

医学部、薬学部、看護学部が一度に集まることができる貴重な機会だった

他学部の方と話すことが出来てとても良かったです。

他学部と交流ができ非常に楽しかった。あまり経験することができないことを経験できよかった。

普段はオンライン上でしか見たことがない他学部の人と交流することができ、新たな学びを得ることができたと感じた。

それぞれの学部で意見が異なり、深みのある議論が出来ました。|また、他学部に関わることができる貴重な機会となりました。ありがとうございました。

自分の学部以外の同学年の人達の考えていることをたくさん知ることができてとても良かったです。|他の学部のことを知ることで自分の学部への理解もより深まったと思います。

対面式で行ったことで色々な交流ができてとても良かった。

（設問 8. 入力欄の内容）

今回このセッションに参加することができ、他学部の人々の交流ともに、医療に対する意見を深めることができた。

初めて薬学部や看護学部の生徒と交流できて、新鮮な経験を積むことができた

初めて他学部の人たちと関わることができて、とても充実した 1 日だった。

楽しかったです

みんなで話し合っとても楽しかったです！

薬学部と関わる機会は滅多に無いと思うので、良かった

自己紹介の時のマイクの人の主張が激しくて会話の邪魔になっていた。

対面でできたからこそ仲を深めるスピードがとっても早かったし、議論もサクサク進みました。本当に良い経験になりました。このような機会を作ってください本当にありがとうございました。

色々な話や意見を聞いて面白かったです。

普段関わりのない学部の人と医療に関して意見交換できたのが新しい視点からの意見も自分のものにでき非常によかったです
意見を出し合っている時に司会のマイクでの大きな声で遮られることが多々ありました、連絡事項は最初にまとめておいて欲しい。

他の学部の状況を知れて良かった。

すごく楽しかった。他学部との交流により自分も視野が広がった。グループのポスターが入賞して嬉しかった。また、このような機会を設けて欲しいと思っています。

他学部の方と関わる機会が本当に少ないので、今回のように看護や薬の方と話して共同で作業ができたことがすごく楽しかったし、将来の多職種連携においても有意義なものになったと思います。

本研修を通して、チーム医療の大切さが分かり、将来的に自分が医師になって多種の医療人の方々と活躍しているイメージが湧いた。

薬学部や看護学部の人と関わって楽しかった。またこのような機会があれば嬉しい。

学部の垣根を越えて、「グループ」討論であることを意識して、自分の意見を出しつつ暴走もしないようにしたり、また自分の思いつかないような意見も沢山聞けたりして、まだまだ勉強しなくてはと意識が高まった。

普段会わない人たちとディベートすることで、様々な考え方に会えて楽しかったから。

思ったより楽しく、学ぶこともできとてもよかったです。

有意義な時間でしたが聞いた事のある話は省いて欲しかったです。

他学部の人と話す機会が部活でしかなかったので、将来の良いチーム医療への第一歩となったと思う。

普段は関わりのない中で、こうして話し合う機会を得られて良かった。中も深まりとても有意義な時間だった。

他学部の雰囲気分かって楽しかった

対面でないとなかなか仲良くなれなかっただろうと感じることが多々ありました。コロナが落ち着いてはいるものの、対面で開催していただきありがとうございました。

他学部の学生さんと接する機会ができてよかった|特に薬学部はキャンパスが遠く関わるのが少ないのでいい機会でした

普段関わることのない他学部の友達ができとても嬉しかったです。

他学部の人の学校生活や考えを知ることができよかったと思う

(設問 8. 入力欄の内容)

男女比率の調整などをもう少し上手くやって欲しかった。特に薬学部の人とは関わりが少ないので関われてよかった。

楽しく他の学部のことについて学べた。

普段話さない他学部の人たちと医療のことについて話し合う機会を設けていただけて嬉しかったです。

3 学部合同での研修は色々な意見が聞けてとても良かった。

楽しかった

他の学部の方々と交流する良い機会でした、ありがとうございました。

有意義な時間でした。

特に薬学部の学生とはほとんど関わる機会がないと思うので、このような機会を設けていただけてありがとうございました？

あまり関わりがなかった薬学部の生徒さんと喋れたことがよかったです

とても楽しかったです

グループ討論によって、他学部の学生とさまざまな意見交換ができたので良かった。

私達が払った学費がこのような形だけのイベントのために浪費されたと思うと憤りを感じる

いろんな学部の人の視点が知れたのがよかった

やはり、対面で開催されることで仲良くなれたし、楽しみながら考えることが出来た。

普段繋がることの無い他学部の友達が出来た

初めて他学部の学生と沢山話し合うことができ、とても有意義な時間を過ごせました。これからもこのような機会に積極的に参加したいと考えています。

他学部の人とコミュニケーションすることでお互いのことを知ることが出来た。

3 学部で集まる機会は少なく、良い機会になったと感じた。

他学部の学生とコミュニケーションできたのが新鮮で嬉しかったです

薬学部、看護学部の子ととても仲良くできて、良い時間になりました

他の学部の人と交流ができて良かった

他の学部の人のお話や考え方が自分とはすごく違うものだったので、非常に楽しかったです

有意義な時間でした。

なし

とても楽しかったです。

1:6 や 6:1 の男女比なら 3:4 とした方が絶対に盛り上がる。組み換えは大変だと思いますが。グループ投票は自分以外の大グループへすべき。|途中で感想をマイクで話されるので、声が通らず議論がいちいち止まった。

他学部の学生と交流することが入学して間もない時期にできてとても楽しかったです。次の開催を楽しみにしています。

おもしろかった

楽しかった

他学部の人とも医療従事者になる上で意識することを交換できて良かった。

みんなで協力すれば、より有意義な時間を過ごせるんだなと改めて思いました。|みんなのコミュニケーション能力が凄くて、6 年間で僕もそうなれるように頑張っていきたいと思いました。

ポスター作りがよくわからなかった。かたく構えずぎた。

（設問 8. 入力欄の内容）

薬学部や看護学部の方々と接することがあまり無かったので、このような機会を設けていただいて、「良き医療人」というテーマについて活発に討論できて、非常に良い経験となりました。

他の学部の友達ができたことや、他の学部でのカリキュラムなどを聞くことができて、学部によって重要視されている分野が違うということを理解できた。

他学部がいるのはよかったが、人数が限られていた。一定時間でグルグル人が回るようにすれば、もっと大人数と知り合えたかなと思う||ただ、一定の人と長く議論できたのは、意見の深まりという面でとてもよかった

他学部の学生と交流する機会が今までなかったから有意義な時間を過ごせた。

これからチーム医療を進めて行く上でそれぞれの職業の立場を知っていることは大切なことだと思います。

自分の学部だけでは考えつかないことが多くあり、他職種連携を行う上での自分の役割や、他の医療従事者の役割を理解し、自分の立場ですべきことを考えることができた。

他の学部の学生と交流することができた貴重な機会でした。

他学部の方々と触れ合うことで、自分と異なる視点での考えなどを知れて貴重な機会となりました。ありがとうございました。

初めて会う人ばかりの環境でも、相手を受け入れ、さらに短期間で仲良くなるという貴重な経験ができました。これから、医療の現場を想定してもその一端に触れる一歩になったと思います。

特になし

グループメンバーについて知る時間が足りなかった。将来の夢など語り合いたかった。

楽しかった

色々な人と話す機会ができて楽しかったです。

この機会でしか話せない学生と、この機会でしかあまり話し合うことのないテーマであったので、非常に有意義な時間であったと思う。

薬学も含めた3学部合同での活動の機会がなかったので、とても貴重な体験でした。ありがとうございました。

普段じゃ関わることのできない学部の方々と友達になれてすごく嬉しかった

他の学部で行われた講演会で聞いた話をしてくれた子がいて、それもアクションプランを考える上でとても役に立ったので他の学部の人と今回研修ができて視野が広がったなと思いました。

他学部との交流の場にもなるので、毎年開催してほしいです。

他の学部の人と話す機会はほとんどないので他の学部の人たちと協力して話し合っポスターを作るのはとても楽しかったです。

他学部の人達とも交流ができて楽しかったです

違う学部の方の違う視点からの意見や考えなどが分かり、多職種連携の重要性が改めて分かった。

また、3学部合同でこのような活動を行うことができたらいなと思いました。

盛り上がっていて非常に楽しかった。

他学部の人と話せて楽しかったです

楽しかったです

なんとなく薬学部とは校舎が遠いので仲良くなっても会えないしなあと考えてしまっポ消極的になってしまった気がします。反対に看護学部のことは積極的に話してきたと思います

違う視点の意見が聞けて参考になった。

(設問 8. 入力欄の内容)

今回のような機会を設け、他学部と協力する経験が増えることは将来にとってとても意義のあることだと思います。また、このような機会があることを期待しています。今日はありがとうございました。

初対面の人たちとも一つの目標に向かって進んでいくことができ、グループ 1 位をとれてとても有意義だった。

医療人になるものとして初めて会った人と話す経験は貴重だと思うのでとても有意義な時間だった

とても楽しかった。

他学部でしか思い付かない意見をたくさん聞け、自身の考えを深めることができました。

他学部と関われる数少ない機会なのでとても貴重ですね。

他学部の人達と話ができて楽しかったです

いつも医師の立場から考えるが、今回は薬剤師の立場からも考えられ、貴重な経験が出来ました。

楽しかった！！

他学部と関わる経験はあまりないと思うので、良かったです

楽しかったです。

ポスターが見やすいよう工夫されていたり自分たちのグループでは出なかった案がまとめられていたりして改めて良き医療人について考えられた。

チーム医療の基礎を学べた。

3 学部の大勢が集まることで、大阪医科薬科大学の学生としての実感がわき、とても良いと思いました。

あまりない新鮮な機会を経験できた。

医学部という集団以外と関わる事が想像以上に多様な人や考え方と触れる機会になった。

交流できてよかった|

看護学部や薬学部の人とは普段は部活以外で関わる事がないので、医療について話し合うことができて勉強になりました。

他学部の人との交流は新鮮で楽しかったです。

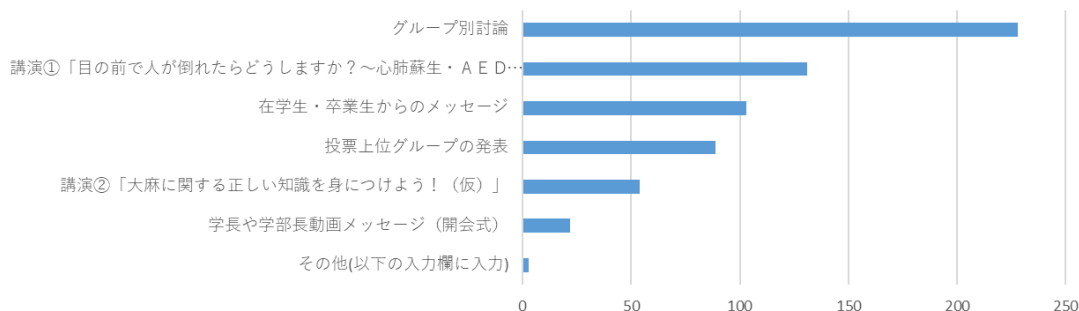
初めは緊張していましたが、違う学部のことを知ることでさらに大学生活の楽しさを感じることができました。

(3) 薬学部

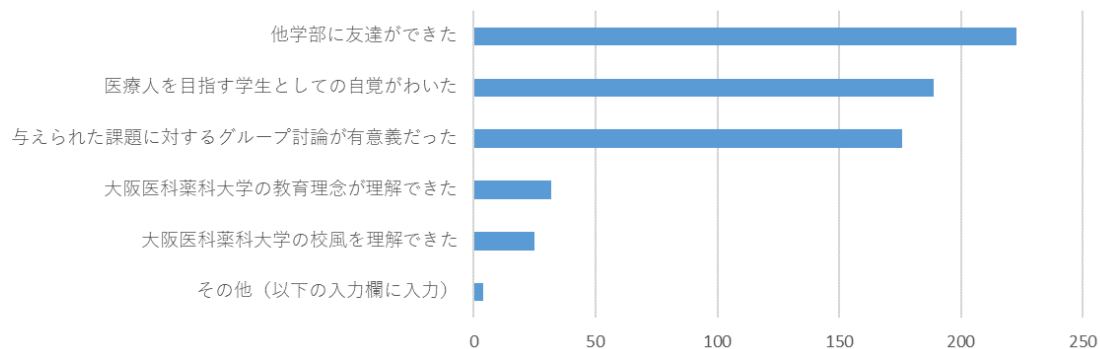
1. あなたの学部を教えてください。

薬学部 回答数 293 / 学生数 307

2. プログラムのうち、印象に残った内容は何ですか？（複数回答可能）



3. プログラムを受講して良かったことは何ですか？（複数選択可）



（設問 3. 入力欄の内容）

たくさん友達できて嬉しかった。

胸骨圧迫や AED の使い方を知ることが出来た。

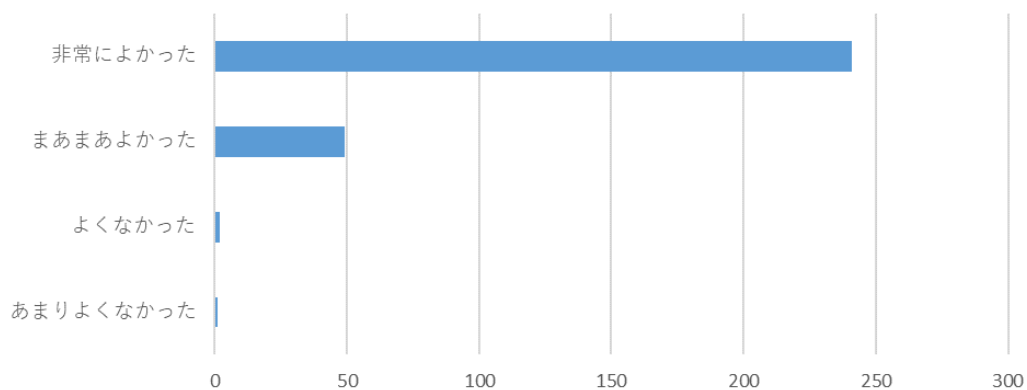
志の高いメンバーに恵まれた事でいい刺激になったこと

自分では思いつかない考え方を知れたこと

他学部の人の考えを知ることが出来てよかった。

仲良くなれたから良かった。

4. 対面での開催についてお聞きします。



（設問 4. 入力欄の内容）

オンラインではなく、直接話をする事でその人の雰囲気など肌で感じるものが感じられたから。

他の学部の方の人と仲良くなれて楽しかった。

オンラインだとおそらく相手の表情が読み取れなかったり、会話がうまく通じなかったりと思うから。

色々な学部の人と仲良くなれたから。

対面ですることによって円滑にコミュニケーションをとることができました。

顔をみて話できた

実際に会って喋ることでより他人を知ることができ、早く仲良くなることで気軽に討論することができた

ディスカッションにおいてスムーズにやり取りでき、お互いの意見を共有することができたため。

対面で話し合うことでより他学部との仲が深まった

初めて対面でこのように深く関われたのはいい経験になったと思うから

オンラインだと友達を作ることもしにくい部分があるが、対面だと直接話することができたのでよかった。

相手の表情を見ながら話し合いができるということがとてもよかった

対面の方が相手の表情もよく分かるので意見も伝わりやすいなと思いました。

議論が盛り上がったから。

他の学部とも知り合えたので楽しかったです。

他学部の学生と話す機会ができて医療への理解が深まった。

対面の方がコミュニケーションが取りやすい

意見を言い合ったり、協力してポスターを作成できたこと

やっぱり対面の方が表情や話すタイミングが掴みやすくてやりやすかったです。

相手との表情が見えたり、コミュニケーションがしやすかったり役割分担の指示などスムーズにできたから。

他の学部の人とあまり関わることがなかったので関わってよかった。

対面で行うことでより交流が活発になったように感じられたから。

友達の表情がよく分かるのでとても話しやすかった。

他の学部の人と深く関わることができ、色々な話をする事が出来て楽しかったから。

他の学部の人と話す機会がないため、新鮮だったから。

リモートよりも、対面の方が実感がわくから。

毎月、開催して欲しいと思うくらい楽しかったです。

他学部の人と医療のことについて話すことができていろいろ興味深かったです。

初対面の人と話し合いをする機会がほとんどないので、貴重な体験ができました。

対面の方が意見を言いやすいから。

普段キャンパスが違って他学部と交流することがないから、交流できてよかった。

人と積極的に接することができたから

実際に合うことで他学部になんのような人がいるのかが分かったから。

他学部の人と関わりが持てたため

人の顔を見て話せるのが良かったから

他学部との人脈が広がった

直接他学部の意見が聞けるので面白かったです！

年代も違ったりと、学べる事がたくさんありました！"

（設問 4. 入力欄の内容）

看護学部の見解が聞きたかった

他の学部の人と話することができたから

ちゃんと目を見て話をするのが出来たことで仲を深めることが出来たから。

他学部の人の考えが聞けて良かった。

同学部の人の考えも聞けて自分との違いが分かった。

より多くのコミュニケーションを行うことができたため。

オンラインで行うよりコミュニケーションが取りやすいから。

他学部とキャンパスが異なり、あまり交流する機会がなかったためとても新鮮な気持ちでした。

他の学部との交流がよかった

同じ学部の人たちや他学部の人たちと直接話したり、意見を言い合ったり出来たことが良かったです。

相手の顔を見て画面だったりしたら表情とかがわからないけど対面でやってとても良かった。

グループ討論が順調に進んだから。

話し合いという点で、対面での開催に勝るものは無いと思ったからです。

考え方の異なる学部同士で議論できて自分の中に新たな視点が広がったように感じることができました。

相手の顔が見れると、会話が楽しかったから。

表情がわかりやすいので、話しやすかった。

対面の方が意見が多く出たと思うのでよかった。

他学部の学生と直接会話することで得られたことが沢山あったから。

議論のなかで他人の意見を理解しやすかった

対話があったことが良かったと思う

オンラインとは違い、些細なことでも相談しやすかったから。

他学部の人と直接話することができてとてもいい経験になった

実際に人と関わることで、交流を深められたから。

グループミーティングによって色々な意見を知れた。

対面で開催することでより他学部との交流が深まったため、非常に良かった。

他学部の学生とたくさん意見を交換することができていい刺激になったから。

対面で話すことで相手の顔を見ながら反応が見れるので話しやすかった。

直接話す事で相手の表情もきちんと感じ取れたので話しやすかったから。

実際に会って話すことで休み時間などにも対話できたりしてより関係が深まったと思うから。

話の内容が深かった

フレンドリーのような感じでなつて話すことができた。

相手の顔を見る、声のトーンを聞くことの大切さを知ったため。

対面でやることによって、メンバーの表情だとかが分かったり、仲良くなりやすかった点が良かった。

休憩時間に面白い話があったのがよかった

医学部生と看護学部生とは全く会ったことがなかったけれど今日話してみても楽しかったから

他学部との交流ができ、色々な意見を聞くことができコミュニケーション力の向上にも繋がったから。

直接相手の表情とか見られる方が盛り上がるので楽しかったです。

（設問 4. 入力欄の内容）

たくさん話せた

体調不良で出席できなかった

自分では思い付かない意見がたくさんでたから。

会話が重なることなくスムーズに話し合うことができたから

直接他学部の人と会話できたのがよかった

他の学部の授業などについての話ができて良かった。

顔を見て話せたから。

対面の方がやはりコミュニケーションが取りやすい

相手の表情が見えてとても良かったし、小さい意見でも話しやすかったです

直接顔が見えるので話しやすかった。

薬学部でも関わることの無い人や他学部の人と一緒に活動することが出来たから。

他学部に友達ができ直に接することができたため

他学部との交流ができ、良かったです

マスクがあるため人の顔が覚えてづらいこと以外は良く、対面であることで意見がどんどん出てきたと感じる。

3 学部が集まって色々な意見を出しあえたのがよかったから。

対面により表情がわかることで意志疎通がしやすかった。

対面の方が相手の表情だったり考えていることもすぐに聞けて質問したりできるので良かったです。

他学部の友人ができたことが良かったです。これを機に他学部との交流も活発にしていきたいと思います。

対面だとメンバーの表情がよく見えたり、コミュニケーションが取りやすいのでやりやすかった。

ポスター作成など対面でしか出来ないことが出来たから。

一人ひとりの表情がよく分かり、明るく、楽しく作業ができたため。

実際に顔を合わせて話すのが楽しかった

6 時まで開催されているのが少ししんどかったのですが、楽しかったけど、まあまあよかったになりました。

仲が深まった要因だから。

お互いの顔を見ながらできたので、議論が白熱し楽しかったから。

相手の表情をよくみることができるし、実際に共同作業することで仲が深まったと感じたから。

実際に目を見て話せたので、楽しかった

相手の少しの表情の変化などを見たりして話し合いができたから。

対面での開催により、自分の発言で班員の表情が伝わってきて良かった。

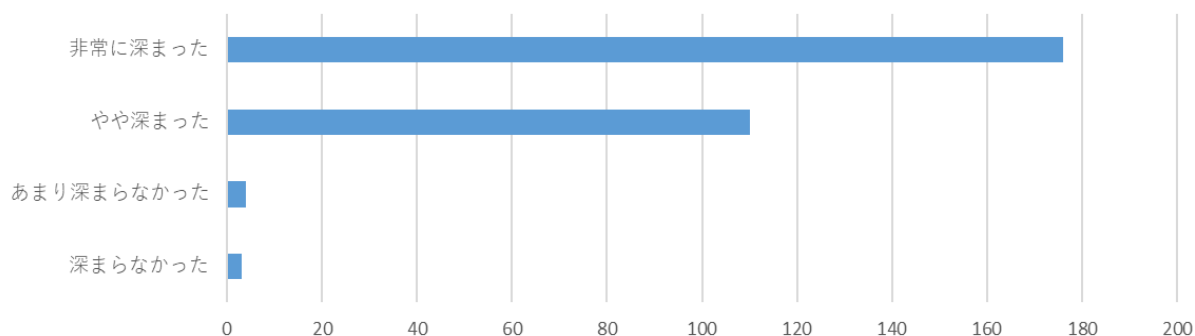
オンラインでやるよりも対面でした方がやりやすいし親しみがあるから。

色々な人と議論できた

初対面の人とコミュニケーションをとることが出来たから。

表情から相手や自分の感情が分かりやすく、伝えやすくなったので仲良くなれた気がしたからです。

5. 参加前と比べて、参加した後の方が、自分が入学した学部で学
べきことの理解が深まりましたか。



(設問 5. 入力欄の内容)

自分の学部の理解よりも、他の学部の方の考えを聞くことで新しい見方や考え方が知れたから。

他学部との交流が初めてだったので、不安だったけど

話していくうちに馴染んでいった。"

薬学部では、人と関わることが多いからこそコミュニケーション能力が必要だと感じた。

どの学部も考えが同じだということが分かったから。

患者さんが疑問に思っていることを聞き出す力、専門知識を分かりやすく伝える能力。

役割を理解できた

良き医療人となるために前提として分野の専門家であることが求められることをより感じたから

私達はそれぞれの職種についての役割というよりは医療人全般としての意見を出し合うことが多かったため。

自分は薬学部の 1 人だという実感が湧いたから

他学部の方と話すことで自分のポジションを理解できたから。

他学部と関わることでそれぞれの役割というものをされたから

自分で考えたり他の人の意見を聞くことができる時間がたくさんあったので理解を深めることができました。

医療人を目指すという事の再度確認という意味でよく考えれたと思う

個人個人が自分のやるべきことを考えていてその中で他の人の意見を聞いて自分にも当てはまることがあった。

薬剤師と医師、看護師との連携が必要性がよく理解できたから

同じ学部の人、違う学部の人たちと話して自分がこれから何を勉強していけばいいのかがわかったため。

大学生活で何が必要なのか明確になった

グループ内でも薬学部の子が多かったので薬学部の子の意見を聞けてとてもよかった。

それぞれどんな医療人になりたいのかを聞いて、色々な考えがあるんだと感じた。

医療人について話すことで自分の将来をより見据えることができた。

医薬看で連携し、学んでいこうという意識が深まった。

将来薬剤師としてどうなりたいかが自分の中で明確になったから。

薬の知識など専門のことをしっかり学ばないといけないと思った

色々な意見を知れた。

（設問 5. 入力欄の内容）

みんなひとりひとり発言していてよかった

医薬品でも使用量を間違えると大麻と同じ扱いになると知りました。

違う学部の人もいて、様々な視点から薬剤師はどういう仕事をするのか考えられたから。

将来のために大学でやるべきことについて詳しく話し合いできたから。

知識だけでなく行動力も大切だと思ったから

参加したことで、良き医療人とはどのようなものかという問いに対して様々な人の意見が聞けたから。

よき医療人となるためのアクションプランについて深く話し合えたため

他学部と共に話し合うことで専門性の違いを改めて感じたから

医師には医師にしか、看護師には看護師にしか薬剤師には薬剤師にしかできないことを学べたからです。

同学部での相談でより確立した

これから身につけるべきことがわかったから

グループ発表を聞いて良き医療人に必要なことを明確にすることが出来たから。

医者や看護師になる人の立場が聞けて非常に良かった。

先輩方の話を聞くことができたため。

他の学部とお互いに授業で学んでいることについて話し合えたから。

大麻、ドラッグの講義は薬剤師として、正しい知識、使い方を身に付けることの、大切さを教えてくれました。

薬学部としてするべきことが分かった。

他のグループの人たちの発表を聞いてこれから良き医療人として行動したいと思いました。

薬剤師として専門的な知識が必要と感じた。

他の学部の人の話も聞いて自分に無い視点を得ることができたからです。

今回で勉強以外でも人の心を理解するなどのことも学びたいと思いました。

相手の学部の事情を聞くことが出来たから。

卒業生などから話を聞けたため。

薬学部の方から最初にお話を聞いて深まった。

医、薬、看それぞれの役割を考えることができたから。

議論のなかで他学部との違いを理解できた

3 学部が集まることによって気づけることがあったから

他の学部の人と話してみるとそれぞれ学んでいる内容が違い、専門的なことを学習している自覚を持てたから。

3 学部の様々な意見が聞けて良かった

グループミーティングによって色々な意見を知れた。

他の学部と比較することで、より自分の学部の専門性が分かった。

薬は人を助けるだけでなく苦しめることもあるため薬に関する深い知識の必要性を改めて感じたからです。

患者さんに的確な医療を提供できるように人としても成長できたらいいなと思いました。

特に大麻の講演内容でかなり理解が深まったと思います。

原因物質と受容体の関係が非常に面白かったです。"

他学部との連携の部分を他のグループの発表や自分の班の議論の中で改めて考えることができた。

（設問 5. 入力欄の内容）

薬剤師としての立場をしっかりと理解出来たから

薬学部だけでは知れなかったものの考え方を知れたため。

医看薬それぞれの役割や、その人達の考え方を聞いたから。

他の学部との違いが明らかになってより一層自分の分野の専門性を高めていきたいと思った。

ポスターを作る上で他の職種にはない薬剤師の役割とは何かを深く考えることができたから

他学部の役割を理解し、自分が薬剤師としてすべきことがわかったから。

薬剤師の役割を実感し責任を持つきっかけとなりました

話している中で薬学部と他学部の違いを知れたから

薬剤師に求められていることをより理解することが出来ました

他学部の状況もきくことができたのがよかった。

薬の専門家になることを改めて自覚した。

先輩方のお話を聞いたから。

様々な学部の人意見が聞けて視野が広がった

将来薬剤師として働く際、どういうものが求められるのかよく考えることができました

お話を聞いて改めてそれぞれの職種の大切さが分かった

薬の重要性がわかった

薬学生として求められていることを少し理解できた気がします

卒業生や先輩方のお話を聞かせてもらうことができたし、医療人について改めて深く考えることができたから。

薬学に対しての考えの方向性が決まっていた気がした。

医学部と看護学部の生徒さんと、チーム医療の中で薬学部としての役割を改めて認識できました。

やはり、人の命に関わる人間として気を引き締めてしっかり勉強していきたいと思ったから。

この機会に改めて考えたことによって理解を深められた。

それぞれお互いの学部について話す際に考える機会があったから。

みんなで話し合うことにより、どういう医療人になるべきなのかが明確になったため。

みんなの意見を聞くことでさらに深まった

薬学師が具体的にどのようなことをするのかを詳しく知らないのでもそこをまず知りたいです。

他の学部について知ることができたから。

他の人の意見も聞いたことで理解が深まったから。

薬学部にしかならないことを学びたいと思った

他学部の学生の医療に関する考え方を聞いて刺激を受けたから。

学んだことを患者さんに伝えるために簡略化したりコミュニケーション能力を学ばねばだと思いました。

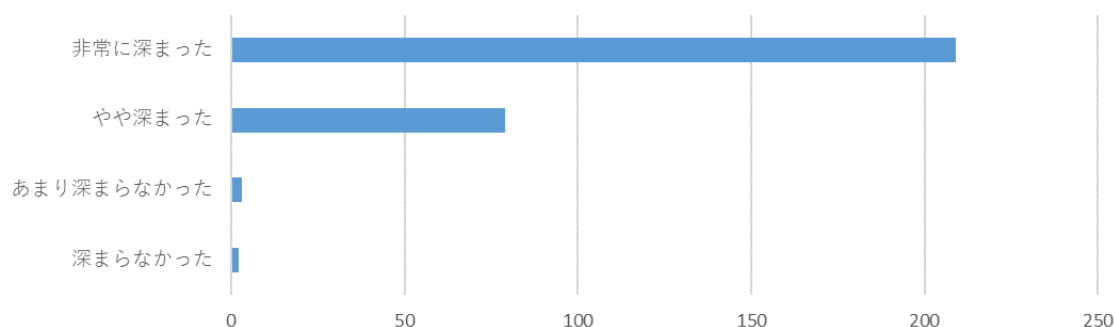
良き医療人について考えれたから。

特に AED が良かった

様々な意見を交流し、医療人として実際にどうゆうことが必要とされるのかを深く考える機会になったから。

自分とは違う意見を聞き入れてみてもう一度考え直そうと思えたからです。

6. 参加前と比べて、参加した後のほうが、良き医療人となるために必要なことの理解が深まりましたか



(設問 6. 入力欄の内容)

普段関わらない学部の方と話をすることでイメージが明確化されたから。

医学部と看護学部の目線を見ることができて良かった。

やはり薬剤師として必要なスキルはコミュニケーション能力や知識なんだと感じた。

対策とかもみんなで考えることが出来たから。

言葉使い 1 つで患者さんにとって嫌な思いをすることがあるので敬語の使い方など学ぶ必要があると思います。

似たり寄ったりではあったが、様々な人の意見が聞けた

様々な意見を聞き、自分の中で考えることで漠然としたイメージから少しは具体的に考えられるようになった

自分だけで考えたよりも多くの意見が出たため、自分にはなかった考えを取り入れることができたため。

グループ討論で、自分にはなかった考えを得られたから。

グループで話している内に似通った意見などがあり、やっぱりそうなんだと確信を持てたから

他の人の意見をたくさん聞くことができたので新しい考え方を得ることができ、理解が深まりました。

改めて自分で考えることで再確認となった

自分の将来になりたい医療人の像を考える時間があってよかった。

どんな風にこれから意識していけばいいのかがわかった

自分になかった考えが聞けたから

医学部、看護学部、薬学部、それぞれの意見をしっかりと言い合えて良かった。

色んな考え方があるんだなと思っていい刺激になった。

色々な人の意見が聞けて理解が深まった。

活発な意見交流により、これからの行動指針が固まり、目指すべきことが以前よりは見えてきたように思う。

良き医療人となるために必要なことをみんなであげていったのが大きかったです。

医療人としてしないといけないことは他学部も同じだと思った

目の前で人が倒れたらを、聞いて改めて確認したから。

自分たちも発表があったグループもコミュニケーションを重要だと考えていたのでその能力を高めたいです。

良き医療人とはどういうものなのか、しっかり考え、他の人の意見を聞くことができ、考えが深まったから。

将来働く上で大切なことについて意見交換できたから。

私の知らないことをたくさん学べたから

様々な人の意見が聞けたから。

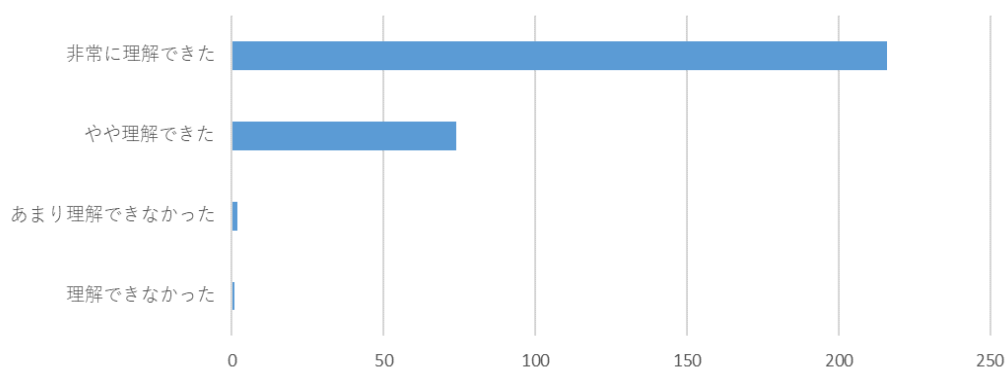
（設問 6. 入力欄の内容）

ポスター発表を見てほかの人たちが考えていることを知って自分以外の意見も大切だなと思ったから
やはりみんなコミュニケーション能力が必要だと考えてるんだなと改めて思えたからです。
良き医療人とは自分は哲学的な問題であると思うので近づくことはできても答えが出ることはないと思います。
グループで色々な意見が出て良き医療人に必要なことがはっきりした。
どの学部でも人と関わることが多いので自然と同じ目標になっているんだと思ったから。
グループ討論で話し合うことができたため。
同じ学部の人だけでなく、他の学部の人が考える良き医療人についても聞くことができて勉強になったから。
他学部の学生と良き医療人についての討論は、自分が目指す医療人像を深く考える良い機会となりました。
話し合いで理解が深まった
自分のグループでは出てこなかった案が色々出てきて頷けることがとても多かったです。
時代も変わっていくので自分たちも良き医療人になるために知識増やしていきたいと考えた。
他のグループのポスターを見ることで、様々な意見を取り入れることができたから。
他学部との討論が、卒業後の連携医療の質に繋がると思ったからです。
良き医療人という形が違う学部の方と話し合えたことによって少し見えてきたように思いました。
グループワークで討議をすることで様々な意見があったので、より深まることが出来た。
他学部とのディスカッションで考え方を深められたため。
上位 4 グループの発表がとても素晴らしく、深められた。
討論することで、今まで自分では思いつかなかったことも必要だと感じる事ができたから。
議論のなかで学生生活で何を意識していくべきか理解できた
医学、看護学部の考えを知ることが出来たから
私には思いつかないような意見が沢山あったから。
グループで話しをし、ポスターを作成することで深まった
学長のお話などをきいてさらに意欲が上がりました。
2 つの公演を聴かせて頂き、医療人としての知識、心構えが学べたと思う。
ポスター作りで自分では思いつかないような意見も出て、とても刺激になったからです。
話し合ったことで自分がこれからしなければいけないことを再認識させられました。
個人ではなくみんなで話す事で新たな知見を得ました。
他学部との意見を交換することで今まで考えていなかった意見を知ることができたから。
前には無かったような意見を知ることが出来たから
参加前は、自分の意見でしかなかったが参加後は他の人の意見も取り入れることができた。
自分だけでは考えることのできなかつたことを知ることができたため。
コミュニケーション能力は大事だと思っていたが、それ以外のことにも気付けるきっかけとなった。
自分とは違う考え方でいいと感じるものがあつたので取り入れていきたいと思った
それぞれの職の役割をさらに深く知れたから
他学部との交流で色々な意見を聞いたから。
グループ内でも様々な意見で新しい発見があつた

（設問 6. 入力欄の内容）

他の班のポスターや発表を通して自分とは違う意見に触れ合えたから
自分では思いつかなかった必要なスキルを発見することが出来たから
みんなでグループワークも含めや医療人になることについて考えることで記憶にも残ったと思う。
コミュニケーション能力が一番重要だと改めて思った。
グループで話して様々な意見に触れたから。
自分が思っていることとは違う観点の考えが聞けた
自分では思いつかなかった意見をたくさん聞けた
多学部の学生さんと話せて自分では思い付かないような意見もたくさん聞けた。
グループでの議論が良き医療人としての道筋をある程度示してくれたので理解が深まりました
討論を通して色々な人の意見を聞けたからです
3 学部で集まることで、私が想像していなかった考えも聞くことができたから。
何が自分に必要なのか考えていこうと思う。
特別なことをするのではなく日常生活の中で一つ一つこなしていくことが大事だと分かりました。
学術的なことだけではなく、人から信頼される医療人となるために必要な素質を皆で討論できたから。
自分の考えを出したりメンバーの考えを聞いて、理解を深められた。
また違う学部から見た考えが少し異なっている部分もあってそれについて知れることができたから。
色んな意見を聞くことが出来たから
医療人としての根本的なことを話し合いで学べたように思いました。
他の学部の人の意見を聞けたから。
自分が必要だと感じたこと以外にもたくさんの意見が出たので、それらを参考にしたいと思ったから。
全員が医療人を目指しているので、刺激になった
本当に良き医療人となるために必要なことを整理することができたから。
社会人としての当たり前の行動を身につける必要があると思いました。
他の学部での大切なことも学べたから。
私が考えている意見の他、本当に沢山の友人の意見を聞くことができて、違う面から考えることが出来たから。
自分の頭の中には無いような意見を聞くことができたので良き医療人についての考えの選択肢を増やせました。

7. 参加前と比べ後の方が、多職種連携の重要性を理解できましたか。



(設問 7. 入力欄の内容)

様々な意見を聞くことができたから。

今回の講義で大阪医科薬科大学の IPE 教育を知れて良かった。

医師や看護師、薬剤師の関わりがないと患者さんに不安を与えてしまうなと感じた。

どんな風に討論するかイメージが掴めました。

医師や看護師他の医療従事者の方に薬の説明をして、患者さんにとって最善の治療法を提案するため。

他の学部の人を意識していることや考えてることを知ることが出来た

違った考え方だからその意見を得ることができ様々な立場や考え方の人と討論する意味を感じた

チーム医療、医療連携を行っていくためにはどうしたら良いのか、重要性についても考えることができたため。

他学部と交流をすることで患者さんをサポートするにはやはり他職種連携が必要なだと理解できた。

いろいろな分野のプロが集まることで患者さんにとっていい方に向かうということがわかった

各学部それぞれの役割を果たし、協力することの大切さを学びました。

という考えは同じだということを改めて感じその重要性を感じた

人を理解することが大切だと言うことがわかりました。

他の学部の学生と話す機会をもらってそれぞれの意見や学校での様子を聞いてよかった。

実際に他学部と交流して他職種連携の重要度がわかった

協力することで良いポスターを作ることができたから

看護学部がいなかったんですけど医学部の話が聞けて重要だなと感じた。

今回の話し合いで他の学部のことについてよく知れた。

学部や、個人の違いによって意見も多様で、いろいろな考え方を知るとはとても重要なことであると感じた。

他の学部の人話を聞いて、医学部看護学部とチームになって患者を治していくんだなと実感しました。

医師や看護師との会話をできるようにしないといけないと思った。

ポスターのおかげです。

何となく将来こんな感じで協力していくのかという未来像が見えたから。

それぞれ学部の人これからやりたいことが意外と重なっていてよかった

グループワークで、チーム医療の重要性が理解できました。

他の学部の人と関わることで、薬剤師に求められていることはどんなことなのかを考えることができたから。

チーム医療において、どの仕事も欠けてはいけないなと思ったから。

連携する事でまた新しいものが出てくるんだなと思ったから

連携することで患者さんの幸せに繋がると再確認できたから。

ほかの学部では考えていることが違っていたので、自分の専門的な知識が必要になるんだなと思ったから

医師の方は薬剤師を馬鹿にするかなという偏見がありましたが、そんなことはなかったからです

とてもみんな意見を出してくれて助かった

それぞれの学部に役割があることがわかりました。

違う学部の人と一緒に話し合えて良かった

自分たちとは異なる学部の方の意見を聞くことができたから。

他の学部の人で自分とは違う考えを持っていたので良かった。

(設問 7. 入力欄の内容)

様々な立場から意見を聞くことができたため。

立場や職業が違ふと考え方も違ふということを実感したから。

実技演習も共にすれば多職種連携についての理解がさらに深まると思いました。

トークの中でそれぞれの学部について知ることが出来た

色々な学部があつてこそ、チーム医療として成り立つとこの研修でわかりました。

連携しなければわからないことも多いので協力していけたら効率化が図れると考えた。

優秀作品グループの連携を見て他職種連携の重要性を感じたからです。

将来医療チームとして働くためにも重要だ改めてと思いました。

それぞれの学部の特徴を理解出来たから。

他学部の学生や先生方からお話を聞いたため。

上位 4 グループの発表を聞いて、より理解が深まった。

患者さんのサポートをするには連携がとても大切だということを感じることができたから。

今回円滑な議論を行い目指す方向を一致させることができたから

より重要だと感じる事が出来たから

様々な視点から見ること、より多くの意見が出て討論の質が深まったから。

色々な知識を合わせることでいい意見が出てくることがわかりました

グループミーティングによって医療の繋がりを感ぜられました。

それぞれの視線から物事を考えることを通して多職種連携の重要さを知れた。

他学部の学生の意見も聞いて、様々な視点から医療について考えることが大切だと思ったからです。

医学部、看護学部の学生が加わることでより多くの意見がでて、より広い視野で考えることが出来ました。

3 学部合同で直接会う事ができたから。

連携し、協力することでより良いものができるということをグループ討論で学べました。

医療は色々な人が携わってできていると再確認出来た

これも全問同様、自分の意見だけでなく他の人の意見も取り入れることができた。

他学部にはない意見を知ることができたため。

医看薬で、将来チーム医療で働く時はこんな感じなのではないかと思ったから。

様々な専門分野に従事する人がいて初めて医療が成り立つのだと改めて感じた

今日だけでも深く討論できたので実際に医療人になった時にはさらに専門性を活かす討論ができると感じたから

多職種との連携がこれからの医療に必要なと思ったから。

他学部同士意見が違ったりしておもしろかった。

ポスターを協力して作ることも連携がすごく大事だった

患者さんに向き合う姿勢として他学部の方から学ぶことが沢山あったから

薬学部だけじゃできないことがたくさんあるんだなと思った。

多職種を理解することが重要だと分かった。

グループで協調性の部分で多職種で連携することの重要性を話せたから。

このように話し合いをしていくことで治療の向上ができると感じた。

（設問 7. 入力欄の内容）

一つの学部でも欠けると連携がうまく取れないんだと思うと自分の学部の責任感が増しました
学部によって視点や発想も違うんだなと思いました
意見をまとめ、その後意見を形にするのは難しく、チームでの協力、役割分担の重要性を実感できたから。
どの学部とも連携することでより高度な医療が完成すると思う。
色々な考えを持つ生徒さんと一緒に患者さんを治していくことにさらに重要性を感じました。
専門分野は違えど、現場では密接に関わり合っていると言うことに気づいたから。
自分の考えを出したりメンバーの考えを聞いて、理解を深められた。
グループ別口論などでお互いの立場から互いに尊重し支え合うことが大事だと改めて理解できたから。
他の学部の子と実際に話をしてみると重要性をさらに理解出来た
連携についての具体例が詳しく知りたいです。
3 学部それぞれの出身の人の話を聞けたから。
多職種連携により正確でスピーディーに患者さんと関わることができると思ったから。
医療はすごく大変だから助け合いが大切だと思った。
将来、薬学のプロとして活躍する自覚が湧いた
それぞれの学部の持つ特徴を知ることができたから。
学んだ知識を、共有してその人に合った医療を届けることが多職種連携の重要性だと理解した。
討論したから。
1 人でも患者さんを救うことができると理解出来たから。
他学部の生徒と意見交流することで、様々な視点から医療について捉えていきたいと思えたからです。

設問 8

3 学部部合同で行ったことについての感想や、その他意見があればお願いします。

（設問 8. 入力欄の内容）

普段関わらない学部の方と関わりを持てとても良かったです。長い期間、準備してくださった先生方ありがとうございました！
看護学部にも、地元が同じの子がいて久しぶりに話せて良かった。医学部と看護学部の方とお話して、視野が広がって良かったです。
3 学部ごとの違いやそれぞれの個人の考え方を知ることが出来て面白かった。特に医療人として患者に寄り添うというところでは意見が分かれたりすることもあり、新たな価値観を知ることが出来た。
以前からこの日を楽しみにしていました。他職種連携の重要性を実感し、より将来のチーム医療のイメージが膨らんだ。
またこういった機会があれば是非参加したいです。"
最初は不安でしたが、途中から話し合いが盛り上がったり、グループのメンバーのひとりひとりの能力が本当に高くて圧倒された。
違う学部の人も仲間深まったし、もしかしたら同じ職場で働くことになったら寄り良いコミュニケーションをとることが出来るなと実感出来ました。グループで仲良くなれたのがとても良かったです。
初めて 3 学部でのグループ討論を行って、まだまだ専門知識はないですが、2 週間の授業の中で学んだことや自分自身の今まででの経験を通して良き医療人になるために必要なことについて討論できたと思います。

（設問 8. 入力欄の内容）

様々な背景を持った人がいておもしろと思った

色々な考え方をみることができた、色々な人が居ることについて知れた。

人が多く、何度も迷子になりかけたので、もう少し分かりやすくして欲しいと思った"

他学部の方の研修から学んだことなどの話を聴けて、良かったです。

薬学部はほかのキャンパスで勉強するので他学部との交流はなかったのですが、交流できる機会ができてよかったです

協力して仲良く討論、まとめ出来ました！"

初対面にも関わらず率直な議論を交わすことが出来ました。医療人としての在り方を改めて考えさせられました。

立場が違う人同士でも同じ良き医療人という目標について討論する中で、人のために行動したい、という気持ちを感じられ、自らが医療人だという実感が湧いた。これからはより学業もそれ以外も頑張りたいと思った。

ポスター発表ではすごく参考になる発表が多く、すごくタメになった

グループディスカッションにおいて人と意見の交流をするのが楽しかった。また、ディスカッションをすることでさらに新たな意見が出たり協力していったのが良かったと思う。

こうやって医学部、看護学部の人たちと関わり合うことはなかなか出来ることじゃないのですごく貴重な機会だったし楽しかった。

またこうやって他学部と関わる機会が在学中にいっぱいあれば嬉しいです。

普段交流がない医学部看護学部との繋がりが出来て良かった。初めは不安だったが始まってみると思っていたより話しやすく仲良くなれてよかった。また機会があれば対面で交流したい

3 学部合同で行ったことで、他学部のことについて知ることができたとし、他学部の友達もできたから

他の学部の人たちと意見交換ができて非常に有意義な時間となったと思います。先輩からのメッセージや講義など興味深い話がたくさん聞けてよかったです。このような機会を設けてくださりありがとうございました。

将来自分が良き医療人として薬剤師の仕事を全う出来るように医療の知識を大学生活で身につけ、人間性も磨いていきたいと思いました。

3 学部合同で“良き医療人”についての議論をする事で、より良い意見を聞け、また、自分の考えを深めることができたので有意義な時間でした。

今日初めて会ったばかりなのに、グループ討論で話が盛り上がりとても楽しかった。今回は看護学部の方がお休みだったので話を聞けなかったが、また機会があればこのようなグループ学習をしてみたいと思った。

他の学部の人たちと対面で会う機会はなかなかないと思うので貴重な体験ができたなと思いました

他学部にお友達ができたということは、これから切磋琢磨しあえる点では良い交流の場となったと思います。

医学部、看護学部の子と仲良くなることができて良かったし、とても楽しかったです。また、講演で AED の話を聞いて、もし目の前で意識を失ってしまった人がいたらすぐに助けに行きたいと思います。

3 学部が合同でやることで普段関わりのない学部からの意見を聞けたし、友達になることができたのでよかった。

医学部、薬学部、看護学部がそれぞれお互いに意見を出し合ったことで、多職種連携への理解を深めることができた。また、自分が求めるチーム医療について、学べることができた。

最初はお互い知らない人同士だったのでちゃんと話せるか不安でしたがグループで協力してポスターを作ることができて良かったです

他学部生や同学部生の意見を聞くことができたのでとてもいい機会になりました。グループのみんなでたくさん話し合い、協力してポスター作りをすることができて良かったです。

たくさん話すことで知ることあつたし友達が増えたことも嬉しかった

(設問 8. 入力欄の内容)

3 学部合同で集まって意見を言い合うことで、自分とは違った視点の意見を聞くことができ、また共通する意見も見つけることができたので非常に有意義な時間になりました。

全体を通してとても有意義でした。また、先生方の講演で気持ちが引き締められましたし、改めて医療人になることの覚悟と自覚を持って行動しなければいけないと思いました。

もう少しグループワークの時間があれば良かったと思いました

初めての他学部との交流で緊張したがいざ始まってみると仲良く議論を重ねることができて楽しい時間を過ごせた。

今までは他学部のことについて全く知らなかったが、今回の合同研修を通して他の学部のことが少し知れて、多職種連携にも繋がると思った

他学部が何をしたいのかなど、学面以外にも知ることができたので良い機会でした。ずっとスクリーンを見ていて目がとてもつかれたので、そこを改善してほしいとおもいました。

一人一人思い描いている医療人の姿が全然違うのかと思っていたけど、最終的に考える医療人の姿は同じようなところでした。また、学部が違うからこそいろんな意見が出て面白かったです。

医学部、薬学部、看護学部もそれぞれ違った仕事をする事になると思うが多職種で連携すれば大きな課題も乗り越えられると思いました。

全員初対面で不安なところもあったけれど初めの方から仲良く議論出来たのでやってよかったと思いました。

いつもは積極的に人と話すことができなかったので話し合いの場があることで積極的に話すことが出来てよかった。またこのような機会があれば参加したい。

実際に対面でコミュニケーションを取ることでいろんな意見が聞けて本当にいい会だったと思います

ほんとにとっても刺激的な会だったので週 1 で開催してほしい。私にとっては学校の授業より有意義に感じた。

薬学部生は普段キャンパスが違うため医学部や看護学部の方々と関わる機会がないので、今回話してみて各学部での違いを知ることが出来てとても良かったです。

色々な人の意見が聞けて、いい経験になりました。

初めて自分が所属している学部以外の学部の人と話してみても、学部は違ってもみんな患者さんのためにこれから勉強を頑張ろうとしている姿勢を見ることが出来て刺激になりました。

グループのメンバーと話をしていくうちに自然と意見を言えるようになりました。すぐグループの雰囲気が良かったからだと思います。役割分担もできたので何もしない人が出なかったのが良かったことだと思います。

学部ごとに様々な意見が出るのかなと思っていたら思ったより皆似た意見が集まっていて、根底にある考え方は同じなんだと実感しました。

医学部だからとか看護学部だからとか薬学部だからとかの意見のレベルが違うとかは全然なくみんな言うことはほぼ同じで人が発言しているときはしっかり聞いて意見交換とかできたからとてもいい時間だったと思う

3 学部合同で医療に対する話し合いができる貴重な機会となった。また機会があればやって欲しいです

みんなと仲良くなれたし、話し合いもしっかりできて良かった。時間内にポスターを作るために協力してできた

今まで、薬学部以外の人たちと関わる機会が全然なかったけれど、今回の新入生合同研修を通して関わり、仲良くなることができて良かったです。

高校時代では対面でする行事がほぼなかったため、こうして開催されたことが何よりすごいことだし、他学部はもちろん、同学部とも仲良くなれる良い機会になった。

まだ一回生なのでこれから学んだ後に会えるのが楽しみになった。また機会があれば対面で長時間話したいです。

(設問 8. 入力欄の内容)

学部関係なく沢山話して自分の役割やほかの人たちとの協力でとてもいいものができたと思う。完成した時達成感があって楽しかった。

いろんな地域から来た人、同じ学部だけではなく、医学部看護学部の人たちとも仲良くなれて自分の知らないことを教えてもらったりして、とてもいい機会になった。また会う機会があればいいと思う。

今回参加してものすごく楽しかったのでまたこのようなものをしてみたいです。

今回の機会で他の学部の人の考えが聞けてとても良かった。今後、何か役にたつことがあればと思う。

とても有意義な時間を過ごせたので、これからも頻繁にこういった交流会を増やして欲しいと強く感じた。

医学部や看護学部の人たちの意見も聞くことができ、色々な考えを学ぶことができ、充実した研修だった。

医学部、看護学部の方と関わることができて、チーム医療を実感することができ、より一層勉学に励もうと思えました。

同じ薬学部でも喋ったことのない人とも話すことが出来てよかった。

色んな人と交流するのは大切だと思いました。

3 学部が対面で行う機会がたくさん増えると学校への楽しさもさらに増えると思います。ぜひ、後期でも学年が上がってもこういう機会を設けていただくと幸いです。

カリキュラムなども学部の違いがあることがわかって興味深かった。

他学部に進んだ知人に久しぶりに会えて嬉しかった。"

キャンパスが離れている関係もあり、医学部と看護学部とは中々触れ合う機会がないので、このような機会に、3 学部合同という形で一緒に議論したり、仲良くなれて良かったなと思います。

他学部の生徒と会話出来て新鮮だった。

高校の時は全然交流がなくあまり友達ができなかったけど大学に入りこういう機会を与えていただきありがとうございました。

将来的に医者や看護師を目指す人と関わることによって医療の世界の覚悟と厳しさについて深く考える良い機会となりました。

自分は薬学部だけど、医学部、看護学部の子も同じ医療人を目指す人として意見が同じだったり、それぞれがなりたい医療人について議論できたことは自分にとっていい刺激になった。

多職種連携して治療を革新したり世の中をより良くできるように尽力したい

他学部で友達ができてよかった

AED の講演で、間違えたらどうしようと AED を使うことに抵抗がありましたが、医療人として積極的に人助けができるようにしたいと思います。

医療において多職種連携が重要視されている中で他学部の人とも関わって、とてもいい機会になったなと思いました。グループ討論もポスター作成もみんなで楽しくできてよかったです。

班のメンバーとも仲良くなれて、みんなで考えたポスターが入賞して嬉しかった。また 3 学部で集まりたいです。

他の学部の人たちと一緒に目標を達成することは、大学を卒業して実際に働くことになって必要なことだと思うので、とても有意義に思いました。あと、他のグループのポスターが見れたら嬉しいです。

他の学部とキャンパスが違うこともあって話のネタがけっこうあって話せたのでよかったです。また他学部の友達ができたのも今後のことを考えてもあまり少ないと思うのでとても貴重な機会だと思いました

グループごとに討議する中で、普段はキャンパスが別な医学部、看護学部との交流は薬学部以外での視点を知ることができとても有意義な時間となりました。

他学部との交流はいつも校舎が離れている分なく、とても刺激的で他学部だからこそその意見もしくてとても有意義なものとなりました。

(設問 8. 入力欄の内容)

学部合同を行なったことで、他学部の人たちと交流できたり私が将来なりたい医療人の理想像がより明確になったので今日参加できてよかったと思いました。

3 学部で行うことで、患者さんとの関わり方について様々な視点から見ることができて良かった。患者さんが一番良い選択ができるように、医師、看護師、薬剤師等の連携が不可欠だということを改めて意識できた。

新鮮な経験で友達作りの面でも、他職種理解の面でもとても有意義な時間で楽しかったです。

様々な学部の同級生と交流できたことで、自分とは違う視点を得られたことは自分の糧になった。

他学部との交流ができて、よかったし、楽しかった。

今まで他学部との交流がなかったので交流できて良かった。

より将来の医療人としての考え方に深みが出た"

医師、薬剤師、看護師で職種は違いますが、患者を第一に考え治療とそのサポートをする点は共通なのでこれからのチーム医療に反映できればなと思いました。

初めて他学部の方と話をすることができて本当に楽しかったです。

普段他の学部の人と話をする機会がなかったので充実した時間になりました！"

3 学部合同で話し合うことで様々な考え方を知ることができたのでとても良かった。

また、たくさん友達もできたので楽しかったです。"

医学部の同級生と共に、医療人としての心構えについて医師と薬剤師の視点から議論することができた。

それぞれの学部で異なった視点からの意見交換ができたことが 1 番良かったです。このような貴重な機会を頂けて光栄です。ありがとうございました。

同じチームの人が話しやすい人で助かった。

3 学部合同なため色々な考え方の人と触れ合うことが出来て良かった。講演会や先輩方の声なども聞けてさんこうになったので良かった。

討論の内容がみんな自分の意見と視点が違っていたのでそういう考えもあるんだと知る事ができました。

1 人 1 人に芯があってそれぞれの意見を熱く聞くことによって仲が深まった。

他人と接する機会ができて本当に良かったと思いました。これからその事を生かして今後の人生に取り組んでいきたいと思いました。

医学部、薬学部、看護学部の 様々な方面からの意見を聴くことができて、充実した 1 日でした。

医学部と看護学部の人と知り合えて良かったです

授業では、多職種連携論があったが、実際に他学部の学生と関わることができて良かった。

他学部の人と意見を交わし合い、さらに友達になれたことはとても大きいことだと思いました。班のみんなが温かい人だったので自分の意見を沢山言うことができたことが、今日楽しかったと思えた点だと感じました。

他学部の人とも交流できてよかった。

他学部との関わりで自分の世界が少し広がったと思います。

今回のメンバーと今後会う機会がないのは少し寂しいと感じます。

みんなで楽しく意見交換し、ポスター作りができて有意義な時間でした。

他学部にも友達ができてとても楽しかったです。

定期的開催してほしいです。

(設問 8. 入力欄の内容)

面白かったのでまた行いたい。

他の学部との関わりができて良かった。"

グループ討論を通して自分が考えることよりもっと深いことまで考えているなと感じたし、医療人としての心構えも感じられて勉強になりました。

他学部と関わる機会があまりなかったので楽しみながら話し合ったり作業したりできた。医学部と看護学部は新歓が盛んでとても羨ましかった。

他学部の人とテーマについて深く話し合えたのでよかったです。

またこのような機会があると嬉しいなと思いました。"

初めて会った人たちと時間がたつにつれて仲が深まったことが嬉しかったです。また、チームで活動するというのがすごく楽しいと感じたし、チーム医療を学ぶ上でいい体験だったと思います。

最初はとても緊張していましたが、すぐに他のメンバーと打ち解けることができました。

自分で考えたり意見を言葉にまとめて周りに理解してもらうことは難しかったですが、とても良い経験になりました。"

他学部の学生さんと話す機会はあまりないことなのでとても楽しかったし、これからもこういう機会があればたくさん話したいと思いました。

薬学部は、看護部と医学部とはキャンパスの場所が全然違って関わることもあまりないので薬学部とは、看護部や医学部のキャンパスとか、雰囲気全然ちがうという話などができてよかったです

最初は不安も大きかったですが、ポスターを作成する中で、沢山の意見、考え方を聞くことができましたし、最終的には意見もしっかりとまとめ、納得のいくポスターを作成することができ、本当によかったです。

合同研修を行って良かったと思った。この時期だからこそ他学部の考えを知ることが出来たのは良い経験になったと思った。

他学部の方たちと交流ができて良かったです。

単純に、自分の夢を共有できる空間があり、語り合えたことがとても有意義な時間でした。今回の合同研修を踏まえ、より勉学に励み、夢へと近づけるようにしたいです

今の時代はチーム医療を推進しているので、薬学部しかないキャンパスだけで学ぶよりは、他の医療系の学部と交流することで得られる知識や意見などもあるので、3 学部の連携がすごい大事だなと改めて思いました。

普段関わることがほとんどない医学部や看護学部の方と医療について語り合えることが出来てとても良かったですし、お互いにたくさん意見を出し合うことが出来てとても楽しかったです。

他学部との関わりを深める事ができて良かった。また、大麻の講義をきいて、大麻の危険性をより理解する事ができた。私の将来になりたい職業は麻薬取締官なので、その夢がずっと強くなった。

校舎の場所が違いなかなか薬学部以外の方と接する事が少ないので今回の合同研修はポスター作りで薬学部の方以外の新しい考え方を聞く本当に良い機会となりより良いものにすることが出来ました

他学部との交流はすごく楽しかったです。

楽しくしっかりと他人の意見を引き出せたり自分から発言できて良い機会だと感じました。自分は良き医療人とは哲学とってます。なのでこれからの学生生活で自分の中で正しいと思うことを確立して役立てていきたい。

はじめて対面で他の学部の人と関われて、講義とかの雰囲気とかを聞けて良かったなと思いました。

他学部の人と友達になれてすごく嬉しかった。

他の学部の人と話し合うことができていい経験になりました。

これから学ばべきことがわかりました。

(設問 8. 入力欄の内容)

今回の合同研修で別の学部で友達が出来たので本当に嬉しかった。みんなで話し合いをしながらポスター作成するのが楽しかった。また 3 学部合同で何かしたいと思った。

医学部や看護学部の学生と話をする機会は滅多にないので楽しかった。

もっと交流する機会が増えれば嬉しいと思う。"

違う学部の人と色々な話が出来て仲を深めることが出来て良かった。

初めは緊張していたけど、いろんなことを討論できてよかった。

同じ学科だ過ごす他学部の人と意見を交換する貴重な機会を得た。

同じ医療人として互いに高め合うことができた。"

男 1 人でも話しやすい環境を作ってくれたグループに恵まれてたとも思ったし、他学部の意見を聞いて今日全体を通して非常に良かった

良き医療人になるために、私たちが学校生活でやるべき事を話し合った時、グループのメンバーの話がとても参考になり、とても有意義な時間になりました。

医師、看護師、薬剤師のそれぞれの立場が違うからこそ大切だと思うことも違うことを実感出来た。

みんなそれぞれ意見を出し合うことができてすごく楽しかったです。

ポスター作成上手くてよかったです。

3 学部合同で行うことによって他学部で友達ができたり、他学部目線の考え方を知れたりなど、自分一人では経験できないことが経験できるのでとてもいい機会だと思いました。

薬学部の友人と話しているだけでは知ることのできない、医学部や看護学部からみた AI が進歩したときの私たち医療人のすべきことの考え方を知ることができた。

普段直接関わりのない人と交流することができて良かったです。また、グループ討論では同じ医療人を目指すものとして、たくさんの意見を交換できて良き医療人について深く考えることが出来ました。

なかなか 3 学部で集まることはないため、今回交流することができてとても良かったです。多職種連携医療の重要性がよりわかりました。

多職種連携教育について学びました。

薬学部のみや討論ではない普通の授業では体験出来ないことが経験できて良かったです。上位グループや自分たちのグループ内での討論で気づいた良き医療人になるための行動を積極的に取っていこうと思いました。

他学部の人と話したことでこれから先、協力していこうという気持ちが強くなった

普段は関わることのない医学部や看護学部の人々と一緒になって、良き医療人とは何かについて考え、交流することができてよかったです。また、互いに医療人を目指す者として仲間意識を持つことができたと感じます。

初めて対面で他の学部の人と話して仲良くなることができたのでとても楽しかったです。また 3 学部合同で交流する機会があればぜひ参加したいです。

AED の話は胸がいっぱいになりました。医療人として、一人の人間として倒れていたり、気分のすぐれない人がいれば、積極に声をかけ行動を起こそうと思いました。

とても良かったです！

これからの自分がいつかお世話になりましたになるかもしれない同期達と意見交換やポスターの作成をわたわたと焦ってしまう部分もありましたが、やり遂げることが出来て嬉しいと感じます。

他学部の人たちの考えや他のグループの考えが色々わかり、とても良い研修だったと思いました。

（設問 8. 入力欄の内容）

考え方が違う人ばかりが集まって、そんな考えがあるんだと思った。

勉強面では負けてるかもしれないけど、自分も医療に対する思いは負けられないぞと思った。"

あまり医学部と看護学部の人と交流することがなかったので、どんな考え方をしてるのか分からなかったが、この 3 学部合同で討論することで患者さんについてどう考えてるのかを考えることができてとても良かったです。

他学部の知らない人と出会って感化されることがあってとてもいい経験になった。

3 学部合同は凄く良かったです。違う学部の人と関わったことは有意義でした。

滅多にない貴重な時間を過ごすことができました。

医薬看の連携を深めるいい機会になったと思います。

他学部友達がいなかったが、今回のグループワークでの交流により、友達ができたので大変良かった。また、医師、薬剤師、看護師のつながりを持つことが仕事を行う上で重要であり大切であると感じた。

自分の中で新たな視点が広まってとてもいい経験になり成長したように感じます。これからの学習に活かしたいです。また、自分の目標ははっきり見えた気がするので有意義な学生生活を送りたいです。

あまり薬剤師になる自覚がなかったのですが、今回の合同研修で自覚をもてし、みんなの良き医療人について知ることが出来たので良かったです

薬学部以外の方と話すことでとてもたくさんの新しいことを知ることができました。

そしてみんな仲良くなれたのでとても楽しかったです!! □

またこのように 3 学部が集まったらいいなと思いました!! □"

グループの一人一人がしっかり自分の目指すべき医療人像を持っていて刺激になった。普段関わる機会の少ない医学部、看護学部の友達ができて嬉しかった。

対面でできて本当に良かったと思いました。相手の顔が見れるので会話がしやすく、意見も出てきたのでとても有意義でした。

将来目指す職業は異なっても、医療人を目指す者同士であることが共通しているため、話が合いやすく、話しやすかった。貴重な機会だったと思うし、有意義な時間だったと思う。

他学部の授業の流れや校内のイメージがわかって良かった

討論では、自分でも思いつかなかった案が出てきて、勉強になりました。ポスター作りでは、文を考えるのが少し大変でしたが、一緒に頑張れてよかったです。同じ医療人を目指す友達ができて、いい経験になりました。

キャンパスが離れているため、あまり接点を持つことがない医学部や看護学部の人たちと知り合いになれて非常に新鮮でした。話も盛り上がり楽しかったです。

同学部の方とは勿論、他学部(医・看)の方と仲良くなれて良かったです。

話したことのない他学部の人と話ができて、仲良くなることができてとても良い経験になりました。薬学部は他学部と会う機会がほとんど無いので、このような機会を大事にしたいです。

他学部の学生と関わることで将来同じ方向を向いた人たちと考え方の共有ができました。多職種医療の重要性とは何かと 3 学部で考えなければ理解は深まらなかったと思います。

他学部の学生と実際に関わったことはとても貴重な体験でした。特に考えの視点が医薬看の学生それぞれに特色があり、チーム医療、多職種連携するとはどういうことなのかを垣間見る良い機会となりました。

グループ別討論で話し合うなかで、それぞれがしっかりと強い思いを持っていて、良い刺激になりました。

心停止についての話を聞き、勇気を持って、心肺蘇生・AED の使用が迅速にできるようになるんだと思え、よかった。

（設問 8. 入力欄の内容）

最初のお話で去年は同じような研修をオンデマンドで行ったと聞いたことを思い出して、対面で意見を交わせる重要性にさらに気付いた。

合同で行ったことで普段関わることがあまりない医学部、看護学部 of 学生の人と関わることができ、貴重な体験をすることができてよかった。

他の学部の人たち、つまり自分と異なる考え方をもった人たちと議論を交わし、学びを深めることができて、ひとつじぶんの糧になったと思います。

集まって実際に話すという事がとても良い経験になったと思いました。

それぞれの学部が意見を出し合うことで、良き医療人への第 1 歩が踏み出せたと思いました。

医学部や看護学部の学生さんと関わる機会がほとんどなかったのも、他の学部の人たちとちゃんと話せるか不安でしたが、実際に会ってみると和気藹々としていて発言しやすい雰囲気だったので良かったです。

自分とは違う意見を聞いてよかった

もっとグループでの活動が多くていいかなと思った

一つの職種だけでなく、医師、看護師の医療人としての役割がどのように

社会で貢献しているのかを知ることが出来て良い経験となった。"

自分のコミュニケーション能力の低さを改めて感じました。

これからコミュニケーション能力を高める努力をしていかなければいけないなあと思いました。

対面で実施したからこそ、自分の意見が積極的に話せたと思います。

私がいたグループではみんな積極的に話していて、話が盛り上がり楽しかったです。

他学部の友達が出来た上に同じ学部の友達もできたので楽しかった。

他学部の方と対面でグループミーティングできたおかげで、仲を深めたり、色々な意見をまじえて討論することができ、とても有意義な時間でした。

対面で行うことで議論がスムーズに進み、これからの医療人としての目標を明確にすることができた。

他の学部の方々と議論することで、今までの自分にはなかったような考え方ができるようになり、非常に貴重な経験になりました。入賞できて良かったです。

自分の学部だけでなく他の学部の意見を聞くことによってまた新しい角度から医療を考えることができました。学部関係なくグループみんなが意見を出し合えたので良かったです。また 3 学部で集まりたいと思いました。

他学部の人たちもめっちゃ優しく、話しやすく全員で意見を出し合って楽しいグループワークができて良かった

医学部と看護学部の人と交流することができ、グループの人とも仲良くなることのできたので良かったです。このような機会がこれからもあればいいなと思いました。

普段は関わることがない学部の人と関われたことや、思っていることを聞いてよかったし、このような機会がもっとあればいいなと思った

なかなか関わることの無い他学部の学生と意見交流が出来て、この話し合いがチーム医療、多職種連携にもいかすことが出来ると思いました。

薬学部だけでなく、医学部や看護学部とも意見交換ができてよかった

他学部の友達ができてすごく嬉しかったです。このポスターが何位であっても満足です。

今日この研修に参加できて良かったと思います。

3 学部のそれぞれの個性があってよかったと思う。

（設問 8. 入力欄の内容）

この研修でグループワークがよりできるようになった。良い経験になった。

それぞれの学部生で少しずつ価値観が違っていて、それぞれの学部に対応しい考え方を持っていると思った。それがすごく面白くて、もっと仲を深めたいと思った。

他学部の友達ができることが一番大きかったです。

終わった後の達成感がすごかったです。"

参加前はかなり緊張していましたし、失礼ながら医学部の学生さん方にはお堅いイメージがありました。しかし、いざ始まると壁は全く感じる事なく全員でリラックスしながら話す事ができ非常に良い思い出になりました！

私の班は意見を出し合うことが多くあり、様々な意見を知ることができたのでよかったです。また、前での発表も経験させてもらいなかなかできない経験をさせてもらったこととてもよかったです。

他学部の人と話したりすることは貴重な機会で、薬学部の人達も含めて色々な意見を共有し合って考えることは自分自身にとって良い刺激になりました。ありがとうございました。

色々な人と友達になれてとても楽しかったです。ありがとうございました。

色々な方の意見が聞けて、自分の価値観を広げられとてもよかった。こういう経験を通してもっと人として成長していきたい。

初めはうまくコミュニケーションをとれなかったグループメンバーとも話すにつれて打ち解け議論し、意見を交わせることができるようになった。このことは今後の良き医療人を目指す上での後押しとなった。

他学部の視点からも意見が聞ける貴重な機会だったので、勉強になりました。

今回、対面で行ったことで他学部との交流が活発にできました。同じ道を目指す医療人としての自覚をより持つことができたと思います。この交流をこれからの将来のために役立てていきたいと思いました。

他学部の学生さんはやはり自分とは違う視点をもっていて、とてもよい経験となりました。本当にありがとうございました。

こういう機会がないと医学部や看護学部の人とは関わることがないかもしれないのでとてもよかった。どのような医療人になりたいのかも再確認できたのでよかった。

グループのメンバーが全員フレンドリーで意見をどんどん出せてとても有意義な討論をすることができてよかったです。

初めて会う人達とのグループワークだったのでスムーズに進むか不安でしたが、全員で役割分担をして積極的に活動に参加出来たのでとても楽しかったです。

キャンパスが離れている為、医学部や看護学部との関わりが普段は全くとって良い程ないので、交流出来る機会を作っていただけでとても光栄でした。

他学部の人と喋れ手良かったです。それぞれの学部特有の制度みたいなのを知れたのも良かったです。

他学部の人と喋れて良かったです。それぞれの学部特有の制度みたいなのを知れたのも良かったです。

3 学部でそれぞれ意見を出し合うことができ、とても有意義な時間になったと感じています。多職種連携についての薬剤師の意味を考えながら、今後勉学に励んでいきたいと感じました。

大規模な研修会でまた参加したいと思う

医学部や看護学部の子達と関わることができたのがすごくよかったです。また関わりをもつ機会があればいいなと思いました。沢山の人の良き医療人になるための考えを知れていい経験になったと感じました。

最初は医看の人たちと仲良くグループワークができるかととても不安だったけど、みんな優しく面白くてすごく楽しかったです。6 年後にこの仲間たちと働けるように日々努めようと思いました。

最優秀ポスターに選ばれて、チームの団結力が良かったなと思った。良き医療人を目指して精進したい。

（設問 8. 入力欄の内容）

個人的には議論の時間が 1 番充実したように感じており、主体的に取り組みば取り組むほど有意義なものになったと思った。議論中にマイクを使つての実況で声が聞こえなくなるなどの不満も残った。

3 学部合同でそれぞれが異なる視点から討論できたことはとても良かったと思います。またグループで協力して行ったポスター制作で賞をいただけたことはとても印象に残る嬉しい出来事でした。

他職種連携のようなこういったイベントをもっと開催していただけると三学部の団結力も高まると思うのでぜひ検討ください
先生方もとても優しく、褒めてくださっておりとてもあたたかい気持ちになりました。

グループの人たちがとても優しく楽しかったです。

普段の授業では関わることのない医学部、看護学部と意見の交流や討論を行うことで新しい視点で物事を捉えることができたので非常に良かったと思っています。

これからもこのような場が増えていき、医学部、看護学部との交流ができる経験をしていきたいと思った。

同じ医療人について考えるにしても他学部それぞれ違う意見が出てきたからこそほかの専門分野の人達を尊重する必要性を身にした。

薬学部以外との交流が初めてで最初は怖かったけど、すごく話しやすくお友達もできてとても楽しかったです。

医学部や看護学部の方たちとも沢山お話が出来たのでとても楽しかったです。

他学部と交流できる機会はとても大事だと感じました。"

体調を崩し、参加できなかったので残念でした。

良き医療人としての自覚ができたと思う

どの学部も医療に関係した職業だが内容が異なるので互いを補うことでより良い医療に近づくと感じることができた。

初めは知らない人同士での交流に不安があったけど、討論も全員が参加しながら進められてよかったと思いました。また、他学部の人の価値観や職種に関する考え方を知ることができて自分にとっていい経験になりました。

医療人としての考え方がより深くなったのでいい機会でした。

普段顔を合わせることもない医学部と看護学部の方と一緒に討論することができ、とても良い経験になりました。今日の討論を通して良き医療人となるためにこれからの大学生活をしっかりと過ごしていきたいと思います。

お互い意見が沢山出たため、まとめるのに大変で他のグループと違い文字でツメツメになってしまったのが見やすくはなかったかな？と反省しています。

初めての他学部とのコミュニケーションで緊張したところもあったが新たな発見ができ素晴らしい機会だったと思う

看護や医学の人たちと意見を交換することで、自分にとってなにが重要だったのか再確認することができた。

他学部と交流する機会が薬学部はキャンパスが離れていることから、少ないが医学部、看護学部の生徒と話せて面白かった。3 学部の生徒すべてが自分の学部に誇りを持っていることも感じた。

他学部との交流がありとてもいい機会でした

対面で話すことができて、他学部との親近感が湧いて良かった。

グループ全員が初対面だったのにも関わらず、早い段階から仲良くすることができ話がとても弾みました。普段キャンパスに薬学部生しかいないのでまたこのような機会があれば嬉しいなと思います。

人見知りなので初対面の人と上手く会話できるのかどうかとても不安で来るのが憂鬱でしたが、いざ終えてみて来てよかったと思えることができました。思ったよりすごく楽しく仲良くできたなと思います。

あまり上手くコミュニケーションが取れなかった。もっと積極的にならないといけない
貴重な経験になりました。

(設問 8. 入力欄の内容)

最初は不安だったけど、いざ行くと他学部の方が出来たりしていい経験になった

直接話さなければ知ることのなかった医学部、看護学部の人とたくさん話せることができたし色々知れて、改めてこの大学が薬学部だけでない事の実感が湧き、考え方が広がった気がしました。

学部も違い、初対面の子が多い中でも、みんなで話し合いながら楽しくできたので良かったです。

今のうちから、医看薬で連携していくことは重要だと感じました。

最初はちゃんと話に入れるか分からなくて不安でしたがグループの人達がとても喋りやすい雰囲気を出してくれて楽しくグループワークを行うことが出来ました。

今後、社会などに出るとグループワークが必須になってくると思うので。

初対面の人と早く打ち解けて、決められた時間内に課題を終わらせる能力が育てられたと感じます。

医看薬それぞれ違った視点からの意見が出て、良き医療人とは何か調べる上で非常にためになりました。

異なる職種の人たちと話し合うことで目標としている医療人で核は同じだけれど少し異なる部分があることを知れて良かったです。

この研修を経たおかげで薬学部以外の医学部、看護学部の事を深く知れたので良かったです。

3 学部があるから、という理由で入学を決めたのですが、私がやりたかったのはまさにこのような活動だったのでとても有意義な時間を過ごせました。ありがとうございました。

3 学部合同でこのような討論ができたことは医療人としての意識を高めると共に、討論をするという経験をする事ができ、とても良かったと思います。

他学部の人たちと交流をすることでそれぞれの学部のことをより理解することができ、他の人からいろいろな意見を聞くことでより一層医療人としての自覚を持つことができ有意義なものとなった。

これまで関わる事がなかったので仲良くなることができて良かったです

多学部の学生さんと交流できて良かったです。薬学部内でも人数が多いのであまり話したことのないひとと話せて良かったです。

最初は全員知らない人で仲良くなれるか不安だったけど活動を通して仲良くなれたことや、連携の重要性を理解することが出来た。

薬学部と医学部・看護学部はキャンパスが離れているということもあり、同級生でも中々関わる機会が少ない中で、対面で共通の目標である「良き医療人」について討論する時間を持てて非常に良かったと感じています。

他学部の同じ医療人を目指す、医療を愛する友達と、とても楽しく濃厚な時間を過ごすことができて参加してよかったなと思いました。

この研修を今後の大学生活、社会人生活にも活かしていきたいです。"

医学部、看護学部とキャンパスが異なっているのでお互いのキャンパスのことについてたくさん話ができ良かった。また同じ薬学部の人でも会ったことの無い人がいたので仲良くなれて良かった。

知らない子とも仲良くなる事ができて良かった。

最初はなかなか話が進まなかったが、ポスター制作あたって色々な話をできたことがとても良かったです。オンラインでなく対面で出来たことが何よりも良かったです！

医学部の学生の考え方、学校生活について知れて、理解を深めることが出来た。薬学部で新たに話せる友達が出来たので良かった。

(設問 8. 入力欄の内容)

大変有意義な時間を過ごせたと思うのでぜひまたこのような機会を設けてほしい

楽しい合同会でした

他の学部に対する理解が深まったと感じる。

私は薬学部なので普段看護学部や医学部の人と関わることがないのでとても貴重な経験になりました。班のメンバーの子が思い描いている将来像を知れたのでこれまで以上に医療人として働くことの実感が湧きました。

今回オリエンテーションを行うまで課題をやり遂げることが出来るか不安だったのですが、チームはみんないい人で、医療人として大切な考えをそれぞれ持っていたので、とても勉強になり、何より楽しくお話が出来た。

3 学部で集まって話し合える機会は多くないと思うので、良い経験になりました。色々な考えを聞くことができて、とても勉強になりました。

今回の研修で同じチーム医療を目指す様々な学部生で連携がとれ、高度な医療が完成すると思った。良い経験になったと思う。

医学部、看護学部、まだ関わったことがなかった薬学部の生徒さんと色々なこと話せて楽しかったです。

他学部の学生とこうして対面で交流することで、改めて他職種連携の重要性を理解できた。

今後自分達がどのような人間になっていべきかやどのように学生生活を送っていくかのビジョンが見えて非常に有意義でした。また機械があれば3学部で集まってこのような研修会などをしたいなと思いました。

大学自体が合併しても普段過ごす校舎が違うのであまり連携して学んでいるを感じられないし、部活も別で交流がないため、早く校舎も合併して欲しいです。

薬学部はキャンパスが違うため医・看と関わる機会があんまりない中でこのような体験はすごく良い経験になりました。

普段は関わることの無い、医学部の学生や看護学部の学生と関わることで新たな視点で医療人としての自覚が湧いた。

今後是非、こういう機会を設けてもらいたいと心から思いました。"

今まで他の学部と会ったり、お話をしたりする機会がなかったのでとても良かったです。また話し合う事で自分がどのような医療人を目指すべきなのかという事が明確になり有意義な時間になりました。

はじめて会った人たちがだったが、色々な意見が出て有意義な討論ができた。

とても有意義な時間だったと思いますし、医学部や看護学部との接点が今までなかったので新鮮でとても楽しかったです。違うキャンパスなのはとても残念だけどまたチーム医療で会えるのを楽しみにしてます

グループでいろんなことを考えていくことで仲良くなり、大学で学ぶことへの理解が深まりました。

他の学部の方と話せて勉強になって楽しかったです。

もっと、具体的な連携例を知りたいです。"

今回、他の学部の人と話すことができて、仲を深められて良かったです。

本当に楽しかったです。薬学部だけキャンパスが離れていて医学部・看護学部とは関わりがほとんどないので、またこのような機会があれば進んで参加したいと思います。

他職種の人達と同じ医療人を目指す身として、話し合えて、とても有意義な時間になった。

他学部との知り合いができてとても嬉しく思う。皆自分の意見をしっかりと持っていて、自分も見習おうと思った。

自分たちのグループは治すことメインの話をしていたが 41 グループのその人にあった生き方というのを聞いて治すだけが医療の目的とはいえないなと大きな気づきになり非常に良かった。

また、医薬看で対面で話し合う機会が欲しいです

（設問 8. 入力欄の内容）

初対面の方たちと積極的に楽しくグループワークできて非常に満足でした。もう少し時間が長い方が議論が深まると感じました。

初めて 3 学部合同での行事で他学部のことを知り、仲良くなれたことが 1 番の収穫でした。始める前は緊張していたけれどポスター作成でお互いを深く知ることができ良い経験になりました。

普段一緒に授業を受けたりすることのできない学生と共に一つの課題について考えることができて楽しかったです。

患者さんそれぞれに合った医療を提供するために考え合う事で答えが見つかるのだと考えました。これまでは、AED の手順を知らなかったが、今回の講義を聞き使い方をもう一度復習して使えるようにしようと思います。

他学部との友達もできて、グループディスカッションした後の達成感もあってとても充実した 1 日だった。

学部によって意見が異なりまとめることが大変だったけど違う意見を聞くことができて面白かった。初めて会った人と仲良くなれてもう一度やりたいほど楽しかった。

3 学部の連携が深められたので良かったです

今回の研修は非常に良い経験になったと思うので、3 学部で行う行事などがもう少し増えればなと思った。

喋ったことのない人とも沢山意見を交流することができて本当に良かったです。ありがとうございました。

他の学部との交流を通して、新しい友達が増えたとし、医療人としての理解も深まったので良かったと思います。

今日の研修が始まるまでは、初対面の人ばかりで上手くいか不安でしたが、始めてみると、会話が弾み、楽しみながら討論ができて、その中で様々な意見を取り入れられるといった有意義な時間を過ごせました。

新入生合同研修を通して良き医療人についての関心が高まり、医療人としての自覚が高まった。

(4) 看護学部

1. あなたの学部を教えてください。 (必須)	比率	人数
・医学部	0%	0人
・薬学部	0%	0人
・看護学部	100%	84人

2. プログラムのうち、印象に残った内容は何ですか？ (複数回答可能)	人数
・学長や学部長のメッセージ (開会式)	5人
・在学生・卒業生からのメッセージ	32人
・グループ別討論 (「よき医療人とは」)	61人
・投票上位グループの発表	25人
・講演①目の前で人が倒れたらどうしますか？	40人
・講演②大麻に関する正しい知識を身につけよう！(仮)	12人
・その他 (以下の入力欄に入力)	0人

(設問 2. 入力欄の内容)

在校生や卒業生の話を聞いて今後の進む進路や学生生活が具体的に想像出来てとても自分のためになったため。

3. プログラムを受講して良かったことは何ですか？ (複数選択可)	人数
・他学部で友達ができ	74人
・医療人を目指す学生としての自覚がわいた	52人
・与えられた課題に対するグループ討論が有意義だった	42人
・大阪医科薬科大学の校風を理解できた	20人
・大阪医科薬科大学の教育理念が理解できた	16人
・その他 (以下の入力欄に入力)	2人

(設問 3. 入力欄の内容)

AED、心臓マッサージで自分も人を救うという意思が固まった。

自分にはなかった発想が討論中に沢山出てきて良き医療人について多角的に考えることができた。

4. 対面での開催についてお聞きします。 (必須)

・非常によかった		比率 86%	人数 72人
・まあまあよかった		14%	12人
・あまりよくなかった		0%	0人
・よくなかった		0%	0人

(設問 4. 入力欄の内容)

今まであまり交流のなかった、医学部薬学部生とも交流でき、またそれぞれの違う方面からのよき医療人について考え体験を聞けて、感心したとともに、将来へのモチベーションが上がった。

学部によって意見も異なり、視点が違うので、より自分の考えが明確になって良かったから。

実際に顔を見て話す事は大切だなと感じたからです。

他学部の方々と授業を通して直接関わる機会が今回初めてだったので、貴重な経験ができたと思ったから。

直接交流し、話を出来ることで意見や意思の疎通がしやすくコミュニケーションがとりやすいからです。

色んな学部の人と話が出来て良かったからです。

表情を見ての話し合いは相手の感情が受け取りやすくみんなの思いがよく伝わったから。

他学部から見た自分とは違う意見をたくさん知れた。

普段関わらない人と関わる事ができた

面と向かって他学部の方と話すことで様々な話をできたからです。

他学部の子達と仲良くなり、多職種医療への意識が高まったから。

他学部の方と話すことができてとても有意義でした。今日でお別れなのが寂しいです。

オンラインは苦手だから。

先生方や同じグループの人の表情が見えて、集中できたし、交流も深まったから。

違う学部の人の意見を直接聞けたため。

討論がしやすかったからです。

他学部の人と話すことで、さまざまな立場の意見を直接聞くことができたので良かったです。

色々な意見を聞き、看護師になるものとしての自覚がより生まれたことと他学部の方と仲良くなれて楽しかったからです。

他学部に友達ができたと楽しかったから。

人と実際に顔を見て接することで伝わったこともあるなと感じたから

実際に相手の目を見て話すことによって本音でぶつかり合え、より良いポスターにするための質の高いディスカッションができたから。

話しやすい

顔を見て話せたから

対面で話すことで、短い時間でも距離が縮まったから。

オンラインで感じる物理的な距離やラグがあるなどがなく、気持ちを共有しやすいので心理的な距離を縮めやすかったから

顔を合わせて会話することで仲が深まった。

みんなの表情を見ながらお話しするのが楽しかった。

普段ほとんど顔を合わせて話し合う機会のない他学部の人とも交流できて、良き医療人になるためのテーマについてお互いにたくさん話し合うことができて自分自身とても学びが多かったから。

対面の方が表情や声のトーンでコミュニケーションが取りやすかったから

グループ内での討議で仲が深まった。

(設問 4. 入力欄の内容)

対面により、相手の表情がよく見えて、積極的にコミュニケーションを取ろうという気持ちがありました。

対面だからこそ白熱した討論を行えたから

対面で話すことでより話が弾み、アイデアがたくさん出たから。

対面だと、相手の反応など細かいところまで気づくことができるし、話し合いがしやすかったからです。

顔を見て話すと、文字や音声だけの時よりも感情が伝わってきたから。

どんな反応をしているのか分かりやすかったから。

他学部で友達ができただけから

直接会ったことで相手の人柄が分かりやすく、話しやすかったからです。

相手の顔を見ながら話せることで話し合いがしやすかったから。みんなで集まって一つのものを作成することで仲が深まったから。

グループ討論として決められた時間以外にも他学部の人と話す機会があり、生い立ちやなぜその職業を目指したのかといった看護学部にいるだけでは学べないようなことも学ぶことができたからです。

顔を見て、熱く議論することができたから。

他学部の生徒と初めて話して、それぞれの学部の視点などを知れてよかったから。

他学部で友達ができただけの上、自分たちの意見を言い合いポスターにまとめるという作業がとても有意義に感じたからです。

普段集まることのない医、薬、看が集まっている人々と交流できたから。

薬学部や医学部の人達とはキャンパスがちがうため関わる機会が少ないので実際に会って話すことができ考え方を学ぶことが出来ました。

普段はあまり関わる機会のないほかの学部の人の意見が聞けたり、ポスターをつくるのがとても有意義な時間であったと感じたから。

初めは緊張したけどたくさん話せて良かったです。

直接のコミュニケーションがとれてよかった。

対面で話すほうが話しやすく、思っていることを伝えたり、相手の意見もしっかり聞けたから

3 学部で対面する初めての機会、他学部にはどのような学生が所属しているのか知るきっかけとなるから。

5. 参加前と比べて、参加した後のほうが、自分が入学した学部で学ぶべきことの理解が深まりましたか。

(必須)

	比率	人数
・非常に深まった	64%	54人
・やや深まった	36%	30人
・あまり深まらなかった	0%	0人
・深まらなかった	0%	0人

(設問 5. 入力欄の内容)

多職種連携の部分で、看護以外の方の考えや職業についても沢山学んでいきたいと思った。

他学部の方と交流することで、将来医療人になる意識が高まったから。

自分が看護学部で入学して学ぶべきことを改めて考える機会になったからです。

今回のグループ討議で必要なことを自分の学部でしっかりと学びたいと思ったから。

他学部の方の話や考えを知れたことで、看護学部としての役割について改めて考えることができたからです。

自分たちが考えてまとめたものを整理したら何を学ぶべきかが見えてきたからです。

自分の学部だけでなく他学部での学ぶべきことも知れた

(設問 5. 入力欄の内容)

多職種で連携することのイメージが湧いた

よき医療人について考えることができたので、これから自分が何をすべきなのかが明確になったからです。

先輩方のお話を聞くことができたから。

これから看護を学び、将来チーム医療に貢献できるように頑張りたいです。

卒業生の話がよかった。

他学部の人になぜその学部にしたのかきにつれて自分の看護学を学ぶことに対する意識が高まったから。

紙に書き出してあらためて考えるきっかけとなったから。

他学部がいたからこそ、話し合いで自分の学部のことがよく知れたからです。

良き医療人となる上で考える時間がたくさんあったのでかんごについて深く考えることができたと思います。

コミュニケーション能力を上げるというだけではなくうまく伝えることや丁寧なということなど細かく考えていなかったので今回考えることができてよかったと思ったからです。

文字に書き起こしてみると理解が深まったから。先輩たちの話を聞いて勉強になったから。

自分が入学した学部についてより深く考えることができたから

他学部の役割を聞いて、自分の学部の特徴がより一層意識されました。

医療人として学ぶべきことはわかったが、学部で学ぶべきことはいまいち学べなかった

自分がこれから学んで出来ることを改めて考えさせられたから

看護学部生は 1 人だったのでもう 1 人くらいいて、話を聞けたらよかった

看護師のとしての役割が医療の他の職業にも大切なものであると認識できた。

チーム医療の大切さをより深く知ることができた。

その人らしい生き方をサポートするというのがとても印象に残ったので大事にしていきたいと思ったから

他学年の先輩のお話や、卒業生の講義を聞いてこれからの学校生活の過ごし方や卒業後のなりたい自分について考えやすくなりました。

多職種連携として看護師としてどうあるべきかを再確認することが出来たから

卒業生や在校生のお話を聞いて、看護学部でどのようなことを学ぶのか知ることができて理解が深まりました。

他学部の人と関わることができたので、改めて何が求められているのかを理解できたから。

卒業生や上回生のお話を聞けたから。

3 学部に通ずる大切なことがわかった。

他の学部の人の意見により自分にはなかった考えに触れられたから。

他学部との他職種を目指している学生と話すことで他職種と自分の目指している職種との違いや同じところがわかったから。

将来、多職種連携が大事だと言われていましたが、具体的に学生生活ですべきことは何かを様々な視点から考えることができたからです。

討論でより明確になったから。

卒業生の方からのお話を聞いて、これからすべきことが知れたからです。

卒業生、在校生の話が聞けたから。

初めは討論する時にみんなが消極的で中々案が出なかったがだんだんコミュニケーションがとれよいポスターを完成することができたからです。

(設問 5. 入力欄の内容)

看護のことはもちろんだが他学部を含めた医療人としての理解が深まったから。

それぞれの学部の役割を知り、より一層しっかりと看護学を学びたいという気持ちが強くなりました。

医療人となるために具体的にどのようなことに取り組んだらいいのか、自分で考えるだけでなく、他学部の人の色々な意見も聞けたから 多職種連携のマインドを掲げているこの本学の意図が理解出来ました。

6. 参加前と比べて、参加した後の方が、良き医療人となるために必要なことの理解が深まりましたか。 (必須)

・非常に深まった

・やや深まった

・あまり深まらなかった

・深まらなかった

比率

人数

75%

63人

25%

21人

0%

0人

0%

0人

(設問 6. 入力欄の内容)

もっとたくさんの人とコミュニケーションを取っていきたいと思った。

多職種連携の大切さがよくわかったから。

各々に良き医療人のイメージがあり、どの意見を聞いても納得するものばかりだったからです。

良き医療人を目指すため、グループ内で討議したことを大学で学び、取得していきたいと思ったから。

意見を出し合い、話し合うことで色々な考えを学べたからです。

みんなの意見が聞いて新しい、自分には無い考え方も知れたからです。

自分のもっていた意見以外にたくさんの納得出来る見解を知れた。

自分には出てこない意見を聞くことができた

色々なチームから情報を得ることができたからです。

みんなのプレゼンを聞き、意識が高まったから。

最後には他のグループの発表も聞いて勉強になりました。

他学部の志望理由などを聞けたから。

みんなでアイデアを出し合って新しく思うことがあったから。

討論で、同じグループの子や投票で選ばれた他のグループの発表で自分の考え付かなかったことを聞けたからです。

どの班もコミュニケーション能力を上げていることや私のグループで 1 番大事だと考えた積極性の大切さを理解できたからです。

文字に書き起こしてみると理解が深まったから。

様々な意見を聞いたことで自分の幅が広がったから

グループのメンバーや他グループの意見を聞いて、自分では考えつかなかった医療人像がみえた

意見交流できたから

しっかりと自分がなりたい医療人像を言葉にする機会だったから

他学部の学生と話をすることで、自分にはない新たな視点を持てた

他の班の発表を聞いて自分にはない意見がたくさんあったから。

なりたい医療人像に近づけるように頑張りたい。

(設問 6. 入力欄の内容)

コミュニケーション能力が大事だとこのグループもほとんど言っていてこれから色々な人と関わり、コミュニケーション能力を高めたいと思ったから

看護学部だけでなく、薬学部や医学部といった医療職の中でも違った職業を目指す人と関わることで、さまざまな観点からのものの見方に気づくことができました。

今まで漠然と描いていたものがはっきりと言語化できたから

良き医療人についてたくさん話し合いこのようなこと。しっかりと普段から心に留めて学習していこうと思ったから。

自分では、考えられなかった視点に触れることができたから。

自分に無かった考えを知れたから。

他のグループのポスターもみて、いろんな良き医療人のあり方があった。

大人数で話し合うことで沢山出てきた案をグループ化することができ、やるべきことが明確になったから。

同じ医療者を目指す仲間と話し合うことで医療者として一番大切にすべきことが分かったから。

自分が考える良き医療人と、他学部の人が考える良き医療人には異なっていた点もあり、より広く深く良き医療人について考えられたと感じたからです。

より理解できたから。

他のグループの意見も聞いて新たな発見があったからです。

医、薬、看護それぞれの視点からの意見が聞けたから。

自分では考えつかなかったことも討論の中ででてきたから

ほかの学部の立場からの意見を聞くことができたから。

意見を出し合いながら自分がどう発言するかを考え、その上で他学部からの視点も取り入れることができました。

様々な意見を聞いて、より具体的に何をすればよいのかが明確になったから

多職種連携、チーム医療の重要性を学ぶことが出来ました。

7. 参加前と比べて、参加した後の方が、多職種連携の重要性を理解できましたか。(必須)

	比率	人数
・非常に理解できた	79%	66人
・やや理解できた	19%	16人
・あまり理解できなかった	0%	0人
・理解できなかった	2%	2人

(設問 7. 入力欄の内容)

看護学部だけでは出なかった意見や将来の夢が、医学部薬学部の方から沢山聞けたから。

看護を学ぶ上でも、多職種の意見は大切で、患者さんに寄り添う上で重要な事だと思った。

医学部薬学部と初めて直接会話して、連携する事は大切だと感じたからです。

他学部の方々の意見が違ったり、様々な方々との連携が必要だと思ったから。

他学部で話し合うことでそれぞれの立場からの意見や考えを知ることができ、多角的な視点を持つことができたからです。

薬学部、医学部の両方の学部の人たちと一緒にグループワークに取り組めたからです。

グループワークで意見を発言する重要さを知れた。

様々な人、職種と触れ合うことの大切さを感じた

他学部の話を聞けたからです。

(設問 7. 入力欄の内容)

他学部の人たちと仲良くなれたから。

職種は違っても根底にある、人の健康に貢献したいという思いには通じるものがあると感じました。

他学部で志望理由などを聞けたから。

それぞれが力を合わせることでよりよいサービスを提供できることが身に染みて感じたから。

色々な学部の人と話すことで、このような話し合いの場はやはり大切なのだと思ったからです。

他学部の子の話を聞いて、看護だけの視点でない話を聞けて他職種連携の大切さがわかったからです。

普段、医学部と薬学部と一緒に話すことがなかったから。

他学部と協力して役割分担もしながらディスカッションすることによって、自分の学部が生かされる分野や、他学部が得意な分野がそれぞれ見えて、お互いのいいところで補うことの大切さに気がついた

意見交流できたから

他学部の学生さんと話途中で自分の知らないことを知れたから

それぞれの役割について改めて考えることができた

医学、薬学、看護学の役割が複雑に混じりあっていることを知ったから。

チーム医療で患者さんを助ける大切さを知った。

チーム医療が重要視されているから。

それぞれになりたい職業についての知識を持っているので、それを共有することにより多職種連携について考えることができました。

1 人の患者に対してベストの医療を施すためにはやはり多職種連携が求められると思ったから

多職種の人たちとかかわれてグループワークをして協調性を学ぶことができたから。

医療において、どれほど重要かを話し合ったことでより深く理解できたから。

看護学部では、回らない点にまで気がつけたから。

3 学部共通する大切なことがわかった。

初めて他の学部の人と話し合いができ、他の職種の仕事や重要性に気づけたから。

他職種で連携することで良い医療を提供できるということを強く感じたから。

実際に他学部の人と話途中で学んでいる内容や考え方の違いに触れ、その職種の人と一緒に患者さんのために働くには、知っておくべきことだと思ったからです。

色々な人と話し合い、議論できたから

多職種で連携することの大切さを討論を通して学びました。

違う学びをする学部の人話を聞き、看護では学ばないようなことも学べるから。

看護だけでは出ない案が出たから。

自分が想像してなかった視点からの意見を聞くことができたから。

いろいろな学部があり、それぞれ意見が全然違うかったので他学部の意見を聞きながら医療について考えることができました。

現場では、他職種と連携して優れた医療を提供しなければならいので、学生の間から対面でディスカッションなどをして、意見を交換する重要性を学びました。

8. 3 学部合同で行ったことについての感想や、その他意見があればお願いします。

(設問 8. 入力欄の内容)

グループのメンバーで役割を分担し課題に取り組むために協力出来、楽しく学ぶことが出来た。

同じ医療人をめざしながらも、目指す職種が違う方の意見はとても興味深くて、すごく楽しかったです。こういった交流をもっとしたいなというふうに思いました。

本日は沢山準備して頂きありがとうございました。

看護からの視点だけではなく医学や薬学の視点から見ると少し違った意見が出てきて、それを含めて頭に入れておくことでより多様な看護を行うことができると感じました。

なかなか交流する機会がない他学部と授業を通して一緒に学ぶことが出来て、自分の学びに繋がりが楽しかったです。

また、対面形式で、このような機会があれば嬉しいです

初めて他学部と話をして、とても良い経験になりました。機会を頂きありがとうございました。

実際に他学部の方々と討論をすることで、様々な知識や意見を学ぶことができ、とても有意義な時間を過ごせた。

医療人としての自覚を持ってこれから過ごしていきたい。

色々な人の意見を聞いて、学ぶことが沢山ありました。

普段交流することの少ない薬学部と同回とも医療について意見交換することができとても有意義な時間だった。

想像以上にグループ内で盛り上がり楽しかったです。他の学部の人と会話する機会が無かったので、色々知れて良かったです。

発見や学び、ディスカッションの楽しさや重要性も実感できた本当に有意義な時間でした。この日のために沢山準備して下さった講師の方々にほんとに感謝でいっぱいです。今後もこのような機会を楽しみにしています。

良かったです。

薬学部と接触する機会が少ないのが少し残念だと感じました。また、薬学部のキャンパスが近くに増築される予定があったことを聞き、薬学部とも近くのキャンパスで学びたいなと感じました。

多職種連携論では遠隔でそれぞれの意見をリアルに聞くことができなかったのが今回他学部の人と意見を交流できたのはすごく良かったです。

講義が長くグループワークの時間が少し足りないように思った。

普段関わらない人とこのような機会に関わることでたくさん話せたのでとてもいい経験でした。

普段の生活では聞くことのない話が聞けたり、他のグループの発表で様々な意見が聞けたりしたので、とても有意義な時間だったと思います。

他学部の友達ができて楽しかったです。

これから多職種医療が大切になってくると思うので、この場で出会った人たちとの繋がりも大切に過ごしていきたいと思いました。・学部や目指す職業が違えど、どの学部の方もコミュニケーションをとても重視していて、改めてチーム医療の大切さを実感しました。貴重な機会を経験できました、ありがとうございました。

意見:グループ討論中にマイクで話されると他の子が話している声が聞こえにくくなるのでマイクの音量をおとしてほしいです。

薬学部、医学部と話す機会が初めてあって、医師、薬剤師を目指す理由を聞けたから良かったです。自分も頑張ろうと思いました。

違う学部の方の意見を知ることができて、交流が出来て良かったです。

(設問 8. 入力欄の内容)

他の学部と話す機会は、特に薬学部はキャンパスが遠く、部活も違うことが多いため出会う機会も少なかったので、貴重な時間だったと思います。ここで得た経験を今後の看護の勉強に活かしていきたいです。

普段話すことのできない学部の人と話して仲良くなることができ、看護だけでなく他職種についても知ることができたので、またこういう交流があればいいなと思った。

看護学部生だけでなく医学部生、薬学部生と交流できて楽しかったです。

一緒に良き医療人について話すことができてよかったです。

この場を設けてくださいありがとうございました。

他学部の人と友達になれて本当に楽しかった。

他の学部、特に薬学部の人たちとは関わる機会がとても少ないので、今日のこの機会に友達が作れてとても良かった。

楽しかったです。他学部と交流する場があって良かったです。

ふだん関わることのない他学部の学生と討論することができてよかったと思う。

3 学部で行う前はどんな感じで行われるのか、話せるのかと思っていたが、実際行ってみると、同じ班の方が話しかけてくれたことで、話しやすかったので、よかった。

普段はあまり他学部の人達とは関わる事がなかったので、とても新鮮な気持ちで参加できました。

もう少し開催時間短い方がいいと思います。もう一度するならグループワークの時間も増やしてほしい。

他学部の人達とも関わる事ができてとてもいい思い出作りになりました。

他学部のことについて知れたことがとてもよかったです

とても楽しかったです

他学部とは普段ほとんど交流がないけれど、グループになって直接話せたので、グループの人が同じ方向性で考えていることもわかったので、これからも場所は違うけれど一緒に頑張っていきたいと思いました。

以前は宿泊でやっていたと聞いて羨ましく思った。そのくらい充実した時間だった。

他の学部のことも知れたのでよかったです

普段関わることのない人達と交流を深められてとても嬉しかった。

日頃は関わる機会が少なく、個人間ではほとんどなかった他学部との交流ができて、自分とは違った角度からの意見や似たような意見が出たので貴重な1日だった。

今後もこういう機会があればいいなと思った。

最初はとても不安だったが、意外と仲良くなれて楽しかった。

他の学部に友達ができるのが嬉しい。

他の学部の人の違う視点からのアイデアや考えていることを知ることができて良い経験になった。

他学部の人とも交流でき、それぞれの考え方を聞くことができより医療人としての意識が高まりました。楽しかったです。

とてもいい機会になりました。

普段交流できない薬学部のみなさんとも関わる事ができてとても楽しかったです。

他学部と話す機会は滅多にないと思うので良い機会だった

それぞれの学部の特徴について深く知ること、自分の専門分野ではなにが必要とされているのかを考えることが出来たから。

(設問 8. 入力欄の内容)

各学部それぞれに自分のなりたい医療人を出し合っ、共通する部分もあれば、その学部ならではのものもあって、周りのみんなの意識の高さを知った

とても良い機会だった。

今回の合同研修を受けて、もっと幅広い医療についての知識が必要だと感じました。違う夢を持つ人と交流することで今までよりもたくさんの考え方をすることができ、また多職種連携についてより身近に感じました。

普段 3 学部で行うことがないので新鮮で多面的な考えをされて良かったです

とても楽しかったです。貴重な機会をありがとうございました。

新しい友達ができ、医療に関することも学べたので楽しかったです。

今日来てよかったと心から思いました。他学部の人と仲良くなれたし、良き医療人になるための明確な目標ができました。今日メンバーで話し合ったことを意識して、これからの大学生活を充実させていきたいです。

医学部生や薬学部生と交流が持て、とても良かったです。

他学部と関わることができて良かったです。

本日はありがとうございました。他学部の人との話し合いで自分にはない考え方に触れることができ、考えが深まりました。改めて考えた今からでもできることを早速実践していこうと思います。

新しい友達もできて他学部の方がどんな意図でこの大学を目指し、どのような考えを持っているかを知ることができたからとても有意義な時間になったので良かったです！楽しかったです。

薬学部や医学部と直接お話ししたり、交流を深める機会は少なかったもので、学校生活のことなどを聞くことができてとても貴重な機会になりました。

本当にありがとうございました。

初めて他学部の人と話をとても楽しかったです。

非常に良い時間を過ごすことができました。この出会いを大切に、これからも仲良くしていきたいと思いました。

とても楽しかった

またこのような機会があればいいなと思った。

初めて 3 学部の人と集まって話し合うことが出来て、それぞれの職種からの視点で話し合えたので面白かったです。もっと 3 学部で交流できる機会を作って欲しいです。

三学部が揃ったことで新しい出会いも沢山あったし、他職種が連携していく事の重要性をよく理解できたので、これから学部を超えて関わっていく場面では、積極的に参加したいと思った。

それぞれの学部の目線で討論できて、良い経験になりました。ありがとうございました。

とても楽しかったです！！

たくさんの人と話せて楽しかったです。

他の学部の友達が出来たし、すぐに話せて楽しかったです。

また、他職種との連携が必要な理由、より良い看護師になるために自分を見つめ直すことが出来て色々な意味で成長した一日になったと思います。

知らない人だらけでしたが、最後には仲が深まったのでまたしたいと思いました。

他の学部と交流することができて良い機会でした。

(設問 8. 入力欄の内容)

学部によってそれぞれ違った考えや思いを持っていて、それらを共有し合うことでまた新しい考えが生まれて自分の考えもなかったことが知れたのでとても自分のためになってすごく良かったです。

医療人という同じ目標に向かって進み出した仲間たちに出会えて幸せでした。ありがとうございました。

医学部や薬学部の方と医療について討論するのは初めてでしたが、皆さんそれぞれの立場からの意見が沢山聞けてとてもいい経験になりました。

こういう合同研修を月に 1、2 回開催するとより他職種連携に対する意識が深まると思いました。

いつもとは異なる視点から意見を聞けていい経験になった。

全員初対面でとても緊張しましたが、最後は仲良くなることができて良かったです。楽しかったです。

普段、同じ教室にいる環境では出てこない考えも沢山聞けたので、合同で出来たことを嬉しく思います。

それぞれの学部について知ることのできる良い機会を得ることができて良かったです。

他学部の方と交流ができたこと、良き医療人になる為の議論をその子達と話し合えたことがとても良かったです

他学部の人と交流し、医療人としての心構えや意見を交換できたので、これからどのような医療人になるかという具体的なことを新たに学べた。

3 学部の視点からいろいろ意見が出て、そういう意見があるんだと思い良き医療人についてとても考えさせられました。

薬学部と交流する機会がなかったが、今日、薬学部の新しい友達が出来たので嬉しかった。またこのような交流する機会があったら参加したいと思う。

このオリエンテーションがなければ、出会うことのなかった他学部生と仲良くなることができて良かったです。

最初看護学部が 1 人だったので不安でしたが、みんな意見が違ったのに具体的に考えていくとどんどん意見が繋がっていったのがとても面白かったです。またぜひ 3 学部で話し合いの機会があると嬉しいです。

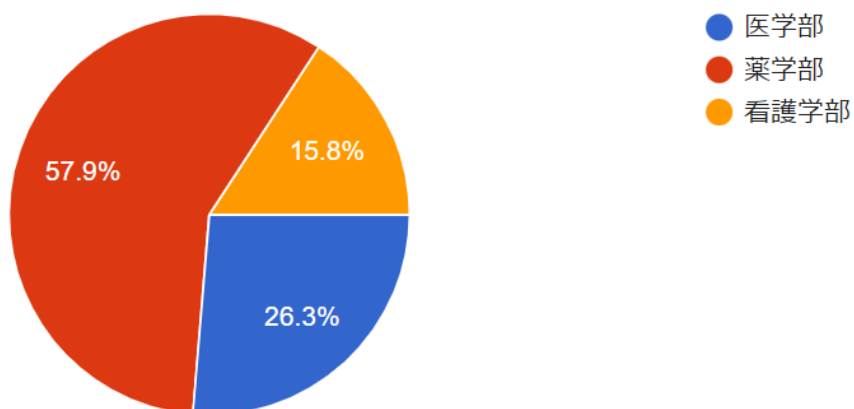
同学年の他学部の人との交流がなかったので今回交流する良い機会になりました。

学生の間から積極的に合同研修などを行ない、互いに多職種連携を意識することで、実際に現場で立った時、優れた医療を提供できるのではないかと考えました。

14. 教員アンケート結果

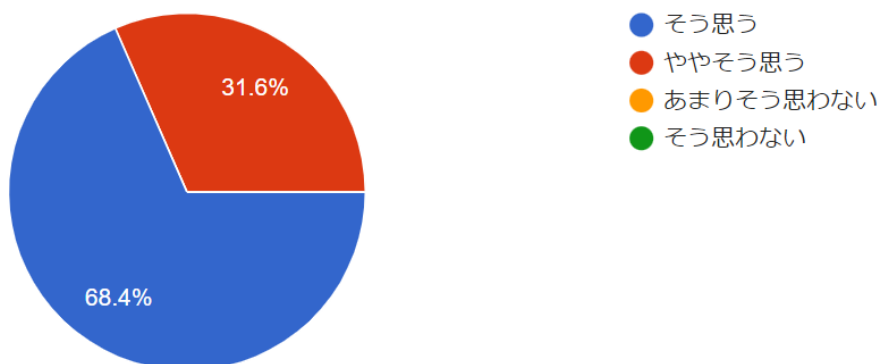
1. あなたの所属学部を教えてください。

38 件の回答



2. 学生にとって、卒業生・在学生の動画メッセージは、有意義だったと思いますか。

38 件の回答



※それぞれを選んだ理由についてお聞かせください。

卒業生のメッセージは良かったと思います

時間的に事前に試聴させておいたほうがよかったかもしれない。

学生生活を送るイメージがしやすくなったと思うため。

早い段階で進路の多様性を提示することは大切だと思う！

先輩の生の声は重要だと思うからです。

1 人にするなどもう少し時間を短くしても良いと思う

これからの学生生活や進路が楽しみになるような素晴らしいメッセージだったと思います。自分も 1 年生に戻りたいと思いました。

夢を持たせる内容でした

仲良くなれたと思う

わかりやすい

学生生活や卒業後の様子がよくわかってよかったと思います。時間が押していたようなので、もう少し短くても良かったのかもしれない。

具体的に卒後・在学中のイメージがわいたと思う

実体験の伝聞に有用性を感じた

それぞれの学部を卒業した方々の活躍がよくわかり、新入生の刺激になったと思いました。グループワークの時にもビデオの内容の話題なども出ていました。

学生が熱心に聞いていたので

大学生生活のイメージができたと思ったからです。

内容がほぼ同じなので、学部ごとに分けるなくても良いと思いました。

今後の学生生活や医師像などの参考となり得るから。

学生からも好評で、とても面白かったと感想を聞きました。

先輩のアドバイスが、新入生のグループ討議にも生かされており、よいロールモデルになっていたと感じました。

特に少し上の先輩たちの話を聴くことで、自分たちのこれからの学生生活がイメージし易くなったのではないかと思います。

"参考になったと思います。

長さとしてもう少し短くてもいいかもしれません。"

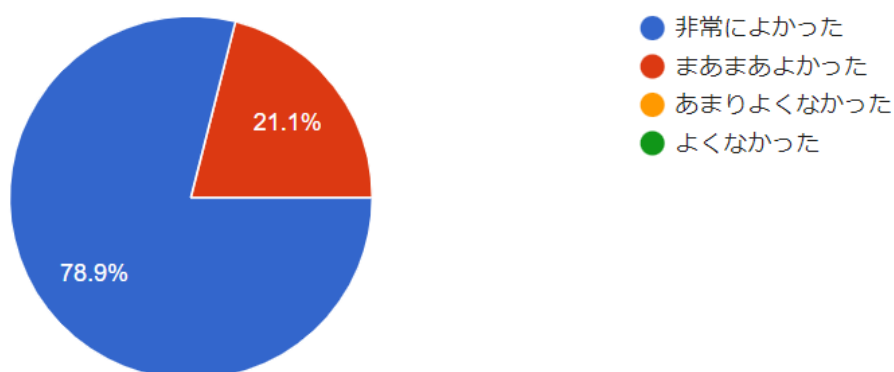
実例があったので目標になりやすい。ただし少し長いかもしれません。

学生目線で大学生活をどう送るとよいか、紹介してもらえるため。また、将来どのような活躍の場があるのか、一般的な話ではなく同じ大学の先輩の姿として具体的に知ることができるため。

面白かったから。

3. 学生にとって、グループ別討論は、有意義だったと思いますか。

38 件の回答



※それぞれを選んだ理由についてお聞かせください。

他学部に対する心の壁が取り払われた点

積極的な討論となりよかったと思います。

他学部の学生との交流や、意見の異なる他者との議論を経験できたと思うため。

他職種連携が可能になっていたようだ

他学部の学生と気軽に話せる環境は大切だと思います。

皆が主体的にコミュニケーションを取れており、交流という意味では非常に良いと思う

みんなで楽しそうに意見を出し合い、ポスター制作も手分けして行うなどグループでの一体感が垣間見れた。新入生ならではの楽しい時間のように見えました。

打ち解けていた

意見を出し合えて仲良くなれた

よく協力して討論ができていたと思います。

学生が交流できたから

将来的な理想の職場の縮図を見ているようであった

当初からどんどん意見が出て活発な議論ができただけでなく、プロダクトも素晴らしいものができたのがよかったです。

初めはなかなか会話ができず沈黙が続いていたが、共通の目標を持って話し合うことで絆が深まっていた

初対面であり、共同作業によって距離が近づいていた印象

仲良くやっており、お互いの意見も良く述べていた様に思いました。

コロナ世代で実際に対面で話す機会が少なかったと思うので、討論をして同世代で同じ目標を持った仲間ができたのが良かったと思う。

時間が限られているため、やや不完全燃焼だったかなと思ったからです。

コミュニケーション力が高く、チームワークが発揮されていて見応えがありました。素質はある学生ばかりなので、薬学部ではしっかりと必要な知識をつけさせて、学生の自信につながる教育が肝要と思います。

チーム医療の第一歩になったかなと感じました。

対面でとても楽しそうに話している姿が印象的でした。

学生同士の距離がかなり縮まっていたと感じます。

単純に皆仲良くなれたので。

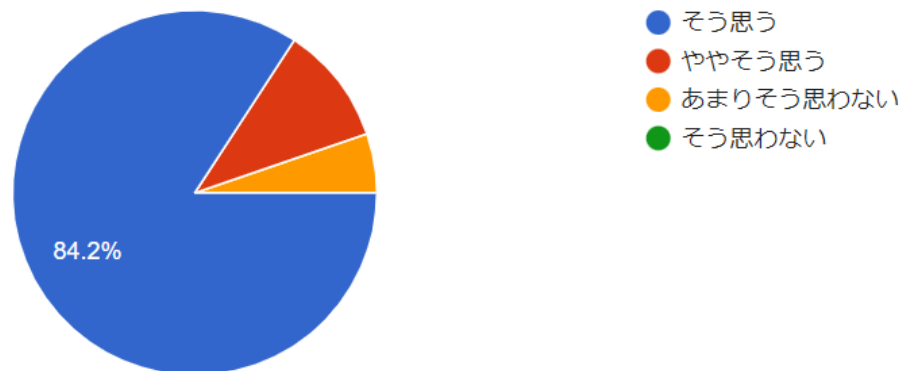
ビルディングからコミュニケーションスキルまで有意義な時間であったと思います

一つのことに取り組みコミュニケーションが取れていた

よき医療人になるには、というテーマについて議論すること自体も今後の大学生活を送るうえで重要だが、それ以上に、対面で他学部の学生と交流しそれぞれ学部は違っても同級生なんだという一体感を感じることができたことが何よりも有意義だったと思う。グループワークをしながら、机を動かして距離を縮めたりポスターの構成を考えたりする中で少しずつチームビルディングを実践できたと思う。学生さんがそれなりに取り組んでいたため。

4. 学生にとって、講演①救急蘇生は、有意義だったと思いますか。

38 件の回答



※それぞれを選んだ理由についてお聞かせください。

医学未習得者でもできることがあるということを理解することは重要である

実習などでもあるので、不要かと思いました。

講義はどちらか一つで良いと思う。講義が長いと皆が交流して作り上げた達成感が薄れてしまうように思う

必要

必要な知識であるから

具体的でわかりやすかった

医療人として身につけないといけない知識・技術だからです。

人が倒れた時に何をすべきかイメージできたと思う

必要事項であるため

大変有意義でしたが、ここでしなくても良かったかなと思いました。グループワークにもっと時間をとっても良いのではないのでしょうか。

寝ている学生も多かったのは残念だったが、学生でもできることがあることをしれたのは良かったと思う。

AED に関する知識が必須です。

一度は聞いておくべき内容かと思います。

意外と知らないことや知識の再認識となったのではないのでしょうか。

みんな真剣に聞いていたと感じます。

蘇生方法を具体的に学べたのは良かったです。

医療人系の学生としての自覚が芽生えると思います。

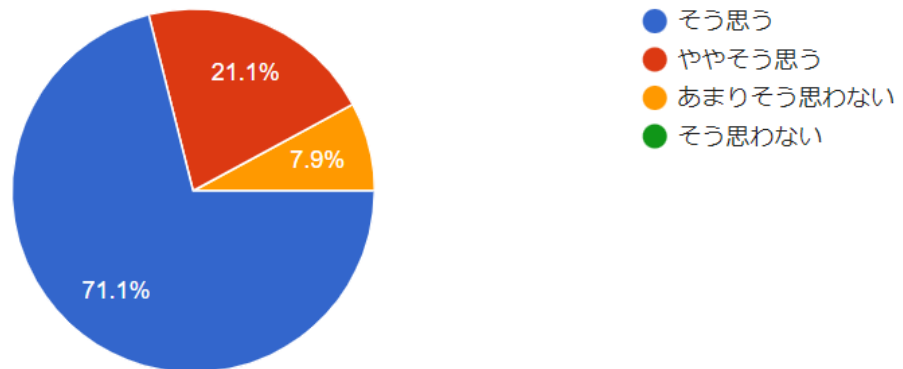
医療人となる前に一般の方でも身につけるべき技能でよかったと思います。できれば実習も入れてほしいと思いました

医療系大学に在籍している学生として、いざという時に動けるようになって欲しいと思うので。また、社会からは医療系大学に在籍している学生ならいざという時に動けるだろうと無言のプレッシャーがあり、その期待に応えられるようになってほしいと思うので。

医療従事者として重要な内容であるから。

5. 学生にとって、講演②薬物講演会は、有意義だったと思いますか。

38 件の回答



※それぞれを選んだ理由についてお聞かせください。

時代の流れとして、知っておく必要がある

上記と同様の理由による

必要

必要な知識であるから

実際の学生生活で同じような状況になる可能性もあるので危険性を知っておくべきである

大麻が若年層のエントリードラッグになっているので、その危険性の啓発は重要です。

学生生活は誘惑が多いのでダメなことはダメなのだと再認識する機会となった

現在、中学高校でも薬物教育は充実しているため

上に同じ。

これから様々な誘惑があると思うので自分の身を守るためにも良かった

大麻に関する正しい知識を多くの学生が持つことは、誤った噂を食い止めるためにも重要です。

これも一度は聞いておく講義と思います。

真剣に聞いていたと感ずます。

医療系の学生にとっては、特に大事なことなので。

長い期間の最初にこのようなことを念頭に置いておくのは大事なことだと思います。

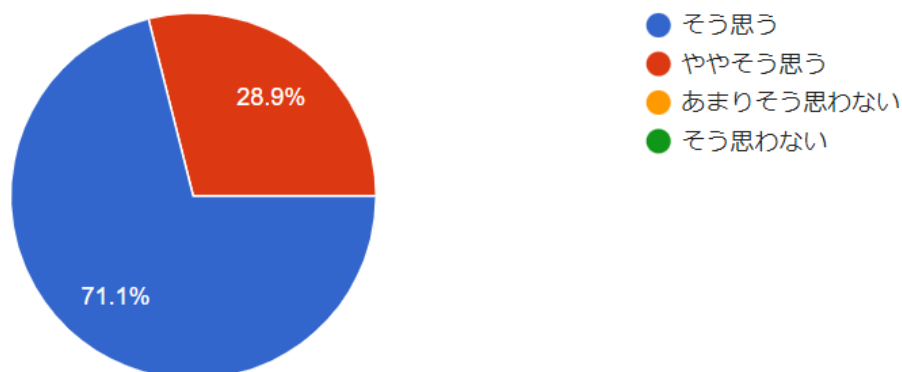
学生の短な危険であると同時に医療人としても注意が必要な点

学生自身が誘惑に負けてしまう可能性があり、決してそのようなことにならないように正しい知識を知ってほしいから。

学生生活を安全に過ごしてほしいから。

6. 学生は、良き医療人となるために必要なことが理解できたと思いますか。

38 件の回答



※それぞれを選んだ理由についてお聞かせください。

こんなに大勢で良き医療人に関して考えることはないと思うので、とても有意義であったと思います。

良き医療人となることを考えるきっかけになったと思うため。

他職種連携の必要性を学べていたので

ひとつのきっかけになったと思います。あとはこれからの大学生活に期待します。

話し合いを重ねて様々な人の意見を聞くことができたから

他学部とも十分なコミュニケーションをとれていた

まずは考えることが重要です。今回のイベントはそのきっかけになったと思います。

発表会を通して考えを深められたと思う

活発な討論をしていた

ポスターを見てそう思いました。

考えるきっかけになったと思う

グループ討議を行ったことが意識づけとして良いと思いました。

チーム全員で取り組む姿勢が素晴らしかったと思います。

他学部の学生とともに真剣に話し合うことが出来たので。

短い時間でよくディスカッションし、まとめられていたと感じました。

皆、しっかり自分たちで考えていたので。

討議を経て洗練されたと思います。

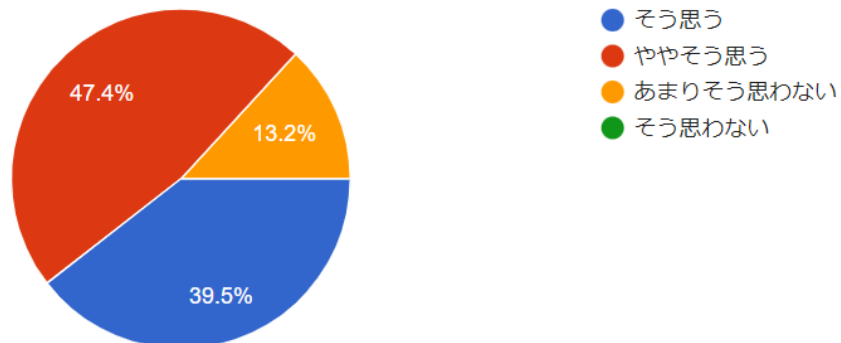
ポスター作成に必死になってしまい、具体例まで考えたらよかったです。

グループワークに加え、様々なグループのポスターを見ることができ、色々な角度から良き医療人とはどんなものなのかを考えることができたと思う。

学生さんがそれなりに取り組んでいたため。

7. 学生が、自分自身のキャリアデザインを考えるうえで、今回の研修が役に立ったと思いますか。

38 件の回答



※それぞれを選んだ理由についてお聞かせください。

全員で集まれて出来たことに大きな意味があると思います。ありがとうございました。

体感として。

OBOG の話しを聞くことができたから

具体的に考えられていたが時間が少し足りないかもしれない

医療系大学の考え方は伝えられるが、キャリアデザインまでは厳しいのではないだろうか

いろんな職種があるという事が理解できたと思う

卒業生の動画、講演で様々なキャリアがあることが示されたからです。

医療人が前提となっているので、その他のキャリアを目指す学生にはテーマ的には不満があるかもしれません。

キャリアデザインとまではいかなかったかと思います。

色々な意見も聞け、多職種の学生と触れることで、目先のアクションプランが出来たのではないかと思います。

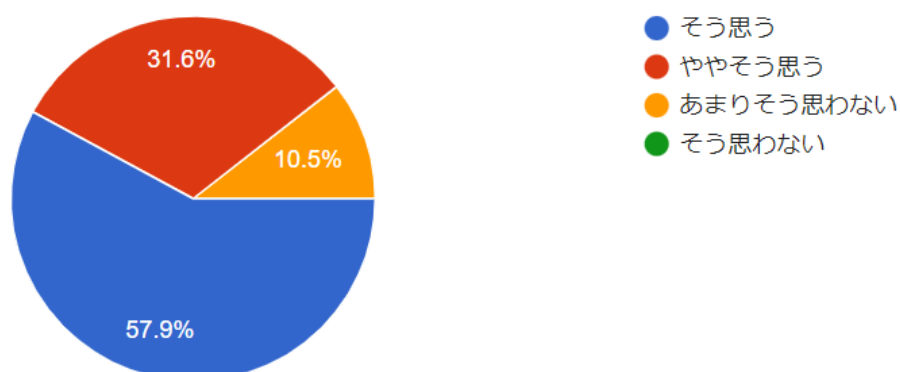
学生生活のイメージや実習についてももう少し伝えられればよかったかなと思いました。

自分自身のキャリアデザインを考えるのであれば、グループワーク、ポスター閲覧の後、個人で再度自身の専門性を踏まえてどのような各専門職になりたいかを言語化する時間が必要だと思います。

学生さんがそれなりに取り組んでいたため。

8. 学生は、多職種連携の重要性を理解することができたと思いますか。

38 件の回答



※それぞれを選んだ理由についてお聞かせください。

学部を超えた学生で話し合うことができていたので。

他の職種の人の顔が見えた

他学部の学生とも話しができたから

多くのグループが連携のことを話題にあげていた

話し合いから新しい視点が生まれていたので気づけたと思う

積極討論の場があったため

他学部の学生と語ったことが良かったです。

議論が活発に行なって、問題に取り組めていたので、様々な気づきがあったかと思います。

6と同じ

他職種と関わるハードルが下がったのではないかと感じます。

具体的な内容はともかく、重要性はわかったと思います。

討議で実感したのではないかと思います。

それぞれの立場からの発言があったのでよかったです

多職種で連携することで結果がさらに良くなる、というような課題について検討したわけではないので。多職種で連携するために日頃から交流していること、顔の見える関係であることの重要性は分かったかもしれない。

学生さんがそれなりに取り組むでいたため。

9. 3 学部合同で行ったことについての感想や、その他運営全般含めてご意見があればお願いします。

チューターとして、何もせずとも学生が自ら考え行動していたのを見ると、チューターの数減らしても良いのかな？と思います。

今回の関わり方であれば、担当グループ数を増やすことはできると思いますので、教員の動員数は減らす事ができるかと思います。

非常に大人数でしたがスムーズな進行で良かったと思います。画面が遠い席があったのが難点でした。

お疲れ様でした。

グループ討議中は、静かな環境をつくらないと、学生の声が聞こえない。(マイクで指示や、周囲の状況の実況などはない方が良い)

学生からも、マイクがうるさくて話が聞こえないと申し出があった。

これはとてもよかったが別に各学部のものもあっていいかと思います

様々な話ができてよかったと思う

対面でグループディスカッションと共同作業を行うことのよさを感じました

良かったと思います

多職種連携の重要性の縮図のようで良かったです

2 グループ同時だと話をすべて聞くことができず、議論の内容などを把握するのが難しかった

せっかく集まったので、講義を減らした方が良い様に思いました。

会場の真ん中にもスライドなどを投影できたら良かった

おつかれさまでした。良かったと思います。

大学付近であれば、より良いと思います。

学生たちが想像以上に積極的でチューターの入る隙がなかったかなと思いました。あえてグループ毎にチューターを決めずに色々なグループと関われるように出来るのもよいのかなと思いました。

担当させていただいた学生さんみんな楽しそうで良かったです。昨年度までとは違い、対面で実施できてことが何より良かったと思います。

今回担当したグループが、女子が 1 人というグループでした。はじめは入っていきにくそうで、少し男女比も考慮してグループ分けできたらいいのかなと思いました。"

全体的に学生さんか真面目に取り組んでおられて素敵な会だったと思います。ゲームのような企画があってもより楽しめるのではないかなと思いますが、多くの学生が楽しかったと言われていて充実した研修であったのではないかなと感じました。ありがとうございました。

良かったです。

準備が大変だったと思いますが、少しでも学生さんの糧になればと思います！

薬学部の学生さんが多いので少し圧倒されている部分もありましたが、うまく溶け込めてたかなと思います。

"500 名以上が一堂に会して GW することができて非常に良かったと思います。ご準備お疲れさまでした & 本当にありがとうございました。当日ご紹介はありませんでしたが、業者さんのお力添えも大きかったのではないかなと思います。全ての関係者にお礼申し上げます。

・学生は交流できましたが、教員が交流できず残念でした。9 時に集合し、学生が集合するまでしばらく時間があるのでしたら、教員もアイスブレイクがあったらよかったかなと思います。例えば、お金がかかってしまうかもしれませんが、5 階の食堂を解放して、あそこで教員がアイスブレイクできるとよいかなと思いました。教員の自己紹介スライドの最終版はチューター教員に共有されていたのでしょうか？もしされていないようでしたら、どんな先生が参加してくれているのか、お互いに知るために教員にも共有していただきたいです。

・心肺蘇生の話の後に、胸骨圧迫や AED の使い方を体験できるとよいなあと思いました。

・チューターには、実施要項の中にない、当日のグループワークの説明のスライドは配布していただいた方が、どんな作業をするのかわかりやすいと思いました。

・昼食時、アレルギーのある人は各自判断して食べてください、ということでしたが、お弁当に成分表示がなく判断できませんでした。

・縦に長い部屋となり、後ろの学生はスライドが見にくいかなと思いますが、後ろにモニターを置いてくださったので、後ろの方の学生はそちらを見ていました。また、前方のスクリーンもそれほど見にくいとは感じませんでした。講師との距離はありますが、同じ部屋で話してくれていますので、それほど気になりませんでした。

・学生には、全てのプロダクトを共有するのでしょうか。ぜひ、共有してほしいと思います。

・全員で写真が撮影できたのは良かったです。各センター長が撮影した圧巻の写真も共有してほしいです（笑）

・将来的には、この合同研修を経験した先輩たちが当日の司会やファシリテータを実施し、教員はフォロー程度になるとよいと思いま

した。そうなれば、合宿に戻して、心肺蘇生のお話の後、実際に体験する時間や、全てのプログラム終了後、個人ワークとして自身のキャリアデザインを考える時間を設けるなどの余裕もできるのではないのでしょうか。学生に多職種連携が重要と言っている教員の方の連携がまだまだ足りないと思いますので、日中のグループワークなどは先輩学生がメインに実施できれば、日中参加できない教員も夜だけ参加して3学部の教員間の交流の場が作れるのではないかと思います。

ありがとうございました。